

1 生活意識

(問1～問6)

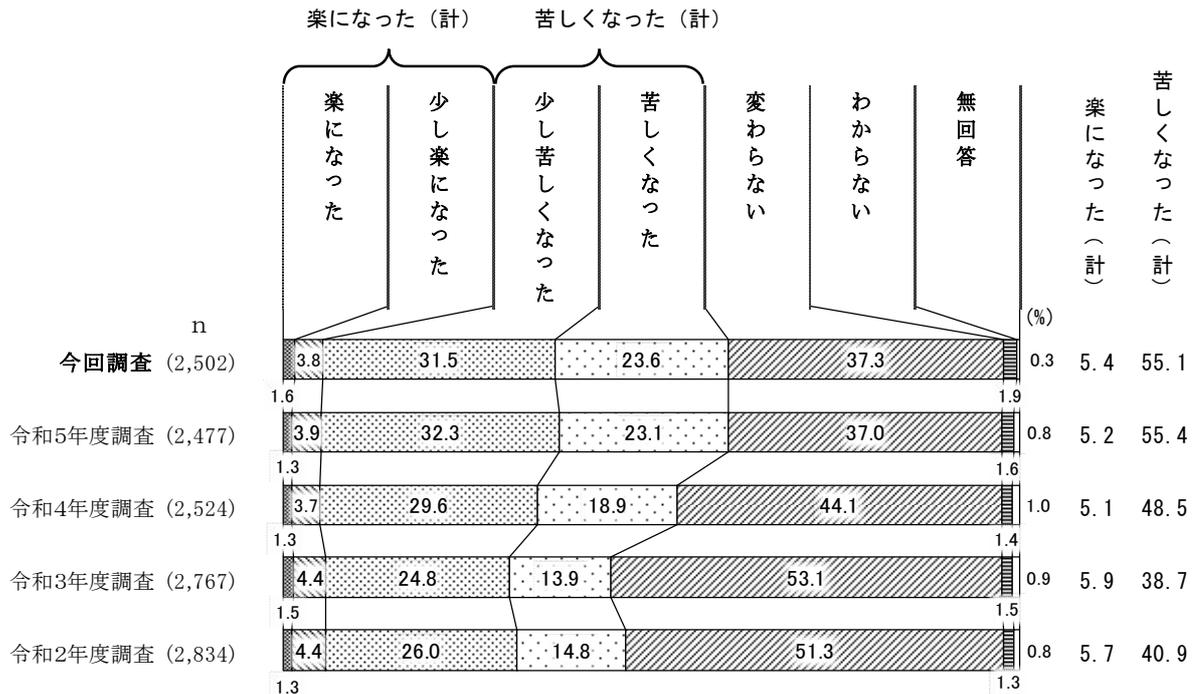
- 問1「昨年と比べた暮らし向き」、問2「生活程度」、問3「生活全体の満足度」は、昭和56年度から毎年度実施しています。
- 問1-1「暮らし向きが苦しくなった理由」は、平成20年度から実施しており、今回が17回目となります。
- 問4「地域の安全性」は、平成5年度以降は3年ごとに実施しており、今回から毎年度の実施となります。
- 問5「定住意向」は、平成6年度以降は3年ごとに実施しています。
- 問6「埼玉県に魅力を感じるか」と問6-1「埼玉県で魅力を感じるもの」は、今回が7回目となります。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。

1. 生活意識

(1) 昨年と比べた暮らし向き

◇『苦しくなった(計)』は55.1%、「変わらない」は37.3%、『楽になった(計)』は5.4%

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねします。
お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。(〇は1つだけ)



暮らし向きが「楽になった」(1.6%)と「少し楽になった」(3.8%)を合わせた『楽になった(計)』は5.4%となっている。一方で、「苦しくなった」(23.6%)と「少し苦しくなった」(31.5%)を合わせた『苦しくなった(計)』(55.1%)は5割台半ばとなっている。「変わらない」(37.3%)は3割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

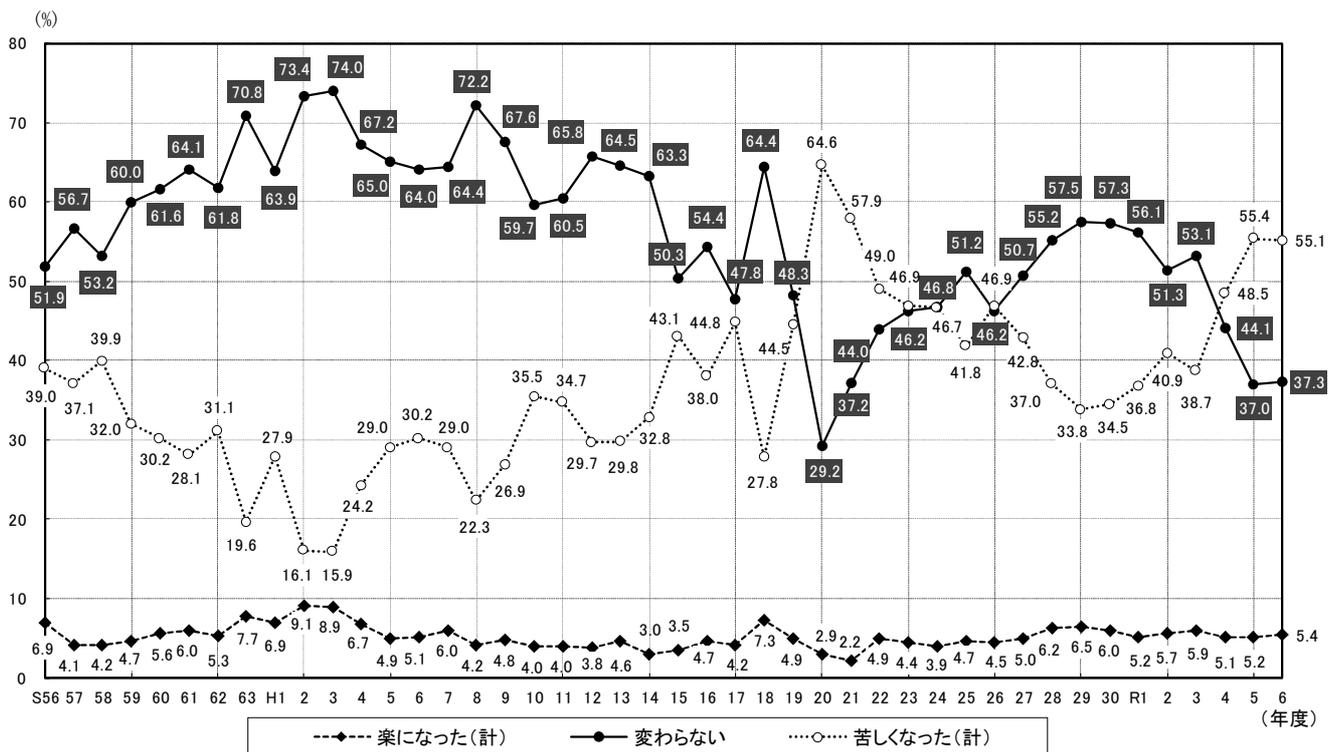
令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【経年比較】

この調査を開始した昭和56年度以降の推移をみると、『苦しくなった(計)』は、最も高かった平成20年度(64.6%)を境におおむね減少傾向が続き、平成30年度調査から再び増加傾向にあり、令和4年度から「変わらない」を上回っている。

『楽になった(計)』は平成2年度が9.1%で最も高く、平成21年度が2.2%で最も低くなっており、調査開始から43年間、この範囲内で推移している。

○昨年と比べた暮らし向き・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

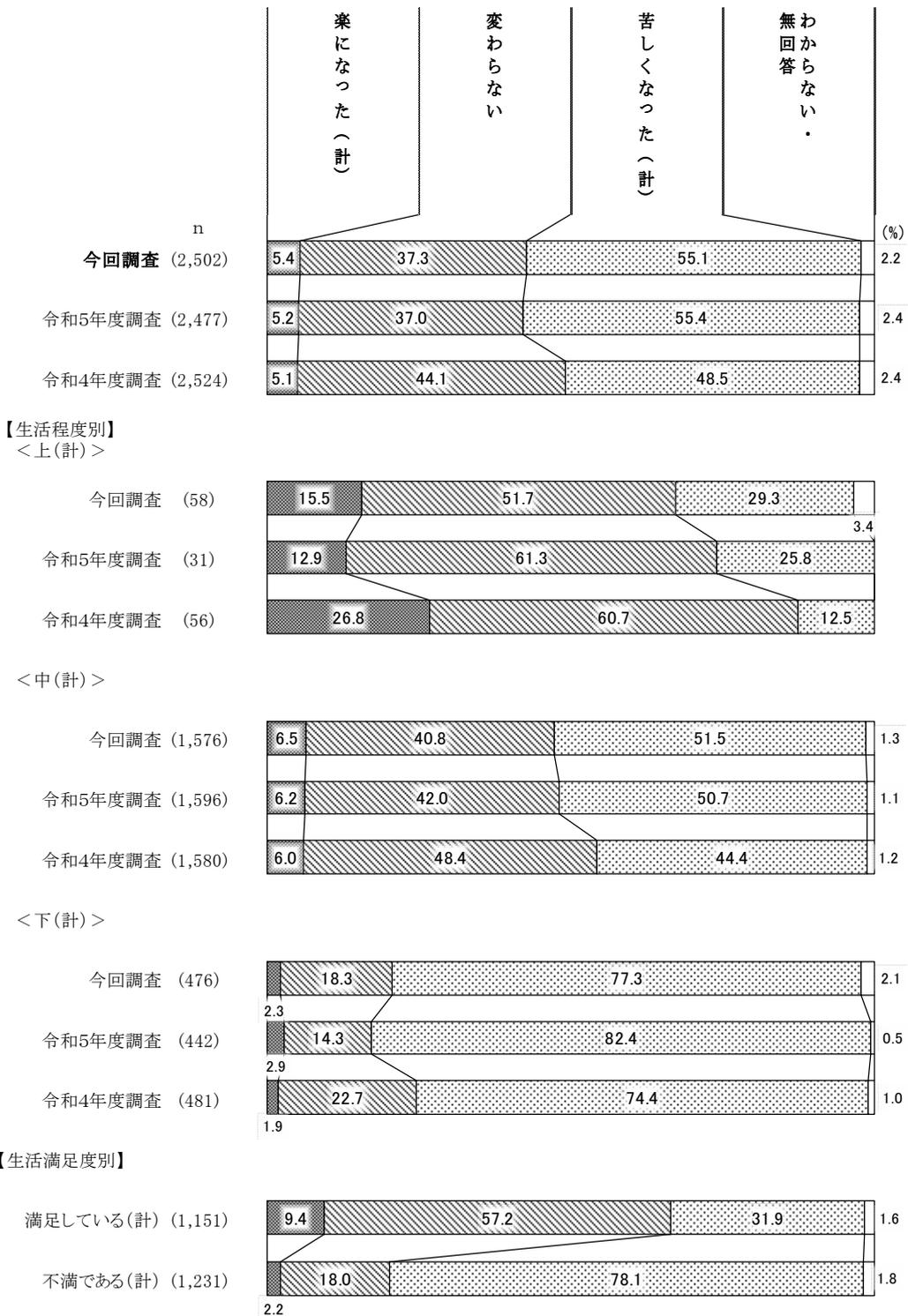
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、下（計）で最も高く77.3%、中（計）で51.5%、上（計）で29.3%と差がみられる。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、満足している（計）で31.9%に対して、不満である（計）では78.1%と大きく差がある。一方で、「変わらない」は、満足している（計）で57.2%と不満である（計）の18.0%を大きく上回っている。

○昨年と比べた暮らし向き・生活程度別／生活満足度別



【属性別比較】

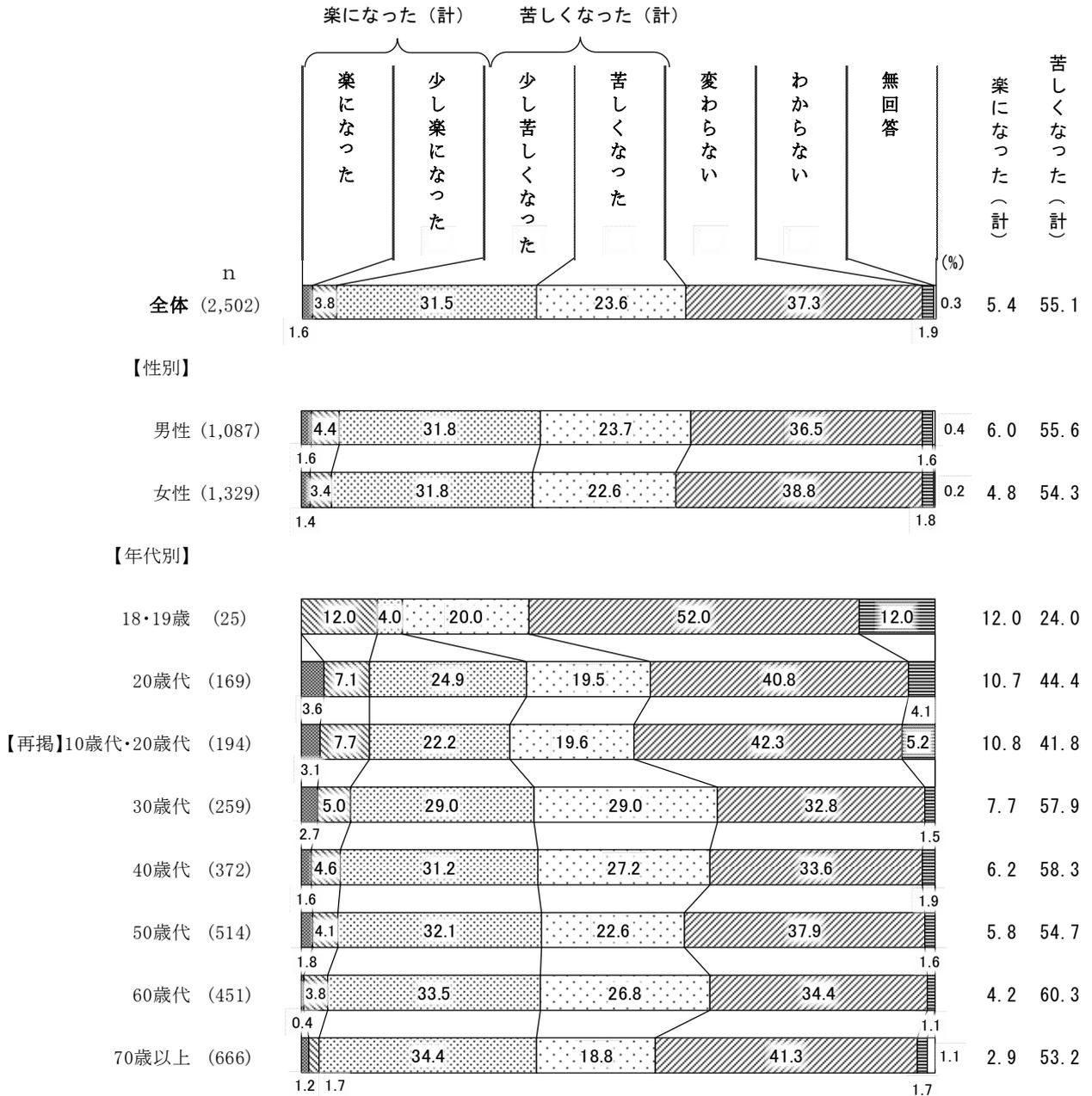
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『苦しくなった（計）』は60歳代（60.3%）で6割を超え最も高くなっている。

○昨年と比べた暮らし向き・性別／年代別



③ 地域別

『苦しくなった（計）』は秩父地域（63.3%）で6割強と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は東部地域（7.6%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『苦しくなった（計）』は男性40歳代（61.4%）と女性60歳代（61.3%）で6割強と高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は男性10歳代・20歳代（11.1%）で1割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

職業別では回答分布に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

『苦しくなった（計）』は家族成長前期（63.8%）で6割強と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は家族形成期（11.3%）で1割強と最も高くなっている。

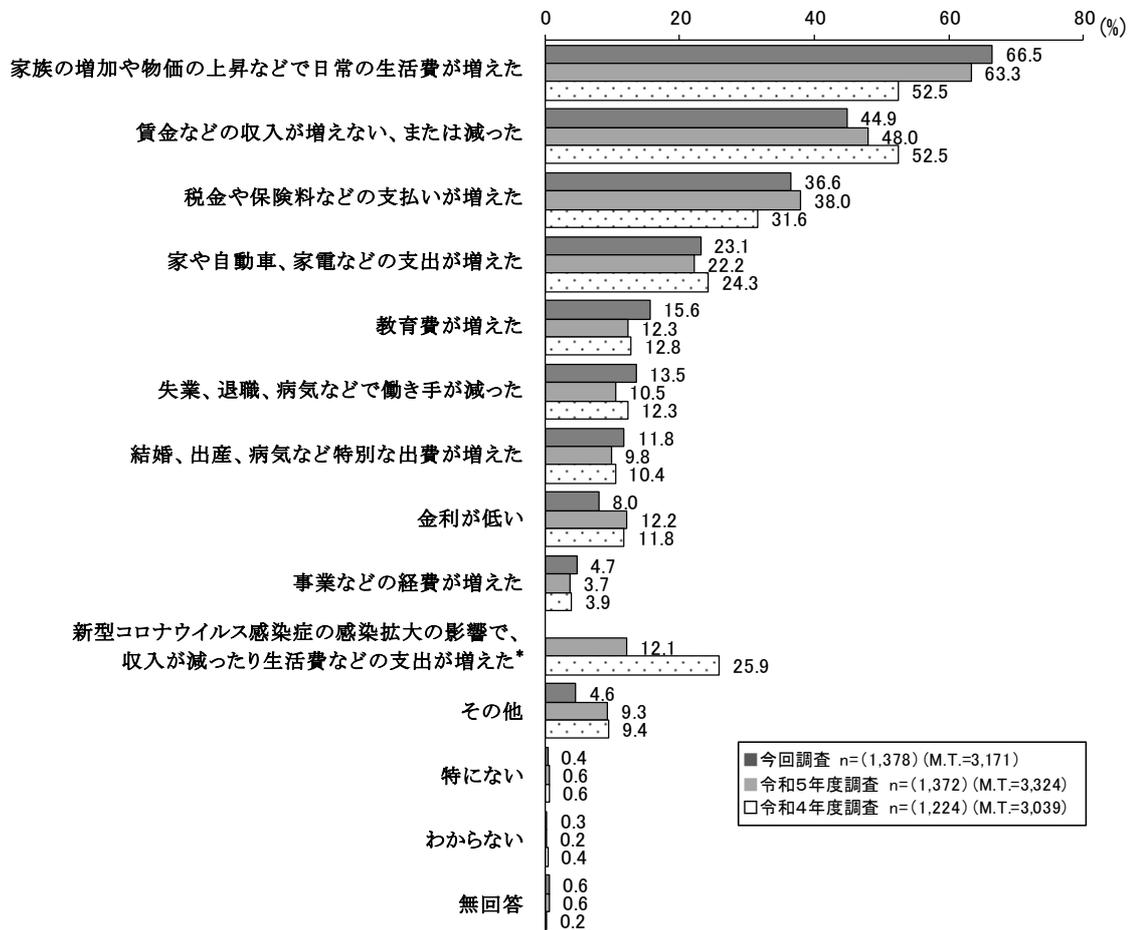
○昨年と比べた暮らし向き・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	楽になった	少し楽になった	少し苦しくなった	苦しくなった	変わらない	わからない	無回答	楽になった（計）	苦しくなった（計）
全体	2,502	1.6	3.8	31.5	23.6	37.3	1.9	0.3	5.4	55.1
地域別										
南部地域	249	0.8	4.4	34.5	18.1	40.6	1.2	0.4	5.2	52.6
南西部地域	218	1.4	3.2	31.7	22.9	38.5	2.3	-	4.6	54.6
東部地域	357	3.6	3.9	29.7	24.4	36.1	1.7	0.6	7.6	54.1
さいたま地域	476	1.7	3.8	31.9	21.6	38.7	1.7	0.6	5.5	53.6
県央地域	210	0.5	4.3	39.5	22.9	31.4	1.4	-	4.8	62.4
川越比企地域	262	0.8	5.0	30.5	29.0	32.8	1.9	-	5.7	59.5
西部地域	270	1.9	3.3	31.9	19.3	40.4	3.3	-	5.2	51.1
利根地域	209	1.0	2.4	29.7	26.3	38.3	1.9	0.5	3.3	56.0
北部地域	173	1.2	4.0	22.5	30.6	39.9	1.7	-	5.2	53.2
秩父地域	30	-	3.3	30.0	33.3	33.3	-	-	3.3	63.3
性・年代別										
男性／18・19歳	9	-	22.2	11.1	22.2	22.2	22.2	-	22.2	33.3
20歳代	63	3.2	6.3	20.6	20.6	44.4	4.8	-	9.5	41.3
【再掲】10歳代・20歳代	72	2.8	8.3	19.4	20.8	41.7	6.9	-	11.1	40.3
30歳代	93	3.2	6.5	23.7	31.2	33.3	2.2	-	9.7	54.8
40歳代	158	0.6	6.3	32.9	28.5	30.4	1.3	-	7.0	61.4
50歳代	230	2.6	5.2	28.3	24.8	38.3	0.9	-	7.8	53.0
60歳代	224	0.4	4.0	35.3	23.2	35.7	1.3	-	4.5	58.5
70歳以上	307	1.3	1.6	36.8	19.2	38.8	1.0	1.3	2.9	56.0
女性／18・19歳	15	-	6.7	-	13.3	73.3	6.7	-	6.7	13.3
20歳代	102	3.9	6.9	28.4	18.6	39.2	2.9	-	10.8	47.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	3.4	6.8	24.8	17.9	43.6	3.4	-	10.3	42.7
30歳代	162	2.5	4.3	31.5	27.8	33.3	0.6	-	6.8	59.3
40歳代	207	2.4	3.4	30.4	24.6	37.2	1.9	-	5.8	55.1
50歳代	273	1.1	3.3	34.8	20.5	38.5	1.8	-	4.4	55.3
60歳代	222	0.5	3.6	31.5	29.7	33.8	0.9	-	4.1	61.3
70歳以上	345	0.6	1.7	33.0	17.4	44.3	2.0	0.9	2.3	50.4
職業別										
自営業・家族従業（計）	193	1.0	4.1	29.5	26.9	36.3	1.6	0.5	5.2	56.5
雇用者（計）	1,293	1.9	4.8	30.6	24.1	37.2	1.3	0.1	6.7	54.7
無職（計）	958	0.9	2.5	33.6	21.9	37.9	2.6	0.5	3.4	55.5
ライフステージ別										
独身期	249	2.8	5.6	18.9	20.9	46.6	5.2	-	8.4	39.8
家族形成期	141	2.8	8.5	32.6	29.1	25.5	1.4	-	11.3	61.7
家族成長前期	240	1.3	3.8	37.9	25.8	30.0	1.3	-	5.0	63.8
家族成長後期	177	2.3	3.4	33.3	29.9	29.4	1.7	-	5.6	63.3
家族成熟期	422	2.4	3.8	32.0	24.6	35.3	1.7	0.2	6.2	56.6
高齢期	614	0.2	2.8	33.2	20.0	42.0	1.0	0.8	2.9	53.3
その他	659	1.7	3.3	31.3	23.5	37.9	2.1	0.2	5.0	54.8

(1-1) 暮らし向きが苦しくなった理由

◇「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(66.5%)が最も高い

(問1で「3. 少し苦しくなった」または「4. 苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。)
問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、収入が減ったり生活費などの支出が増えた」は令和5年度調査までの選択肢

暮らし向きが苦しくなった理由は、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(66.5%)が6割台半ばを超え最も高く、次いで「賃金などの収入が増えない、または減った」(44.9%)が4割台半ば、「税金や保険料などの支払いが増えた」(36.6%)、「家や自動車、家電などの支出が増えた」(23.1%)、「教育費が増えた」(15.6%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

① 地域別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は県央地域と利根地域（各71.8%）で7割強と最も高く、南部地域（60.3%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は北部地域（53.3%）で5割強と最も高く、利根地域（41.9%）で最も低くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は西部地域（40.6%）で4割を超え最も高く、東部地域（34.2%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性（69.5%）の方が男性（64.2%）よりも5.3ポイント高くなっている。一方で、「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性（40.1%）の方が女性（33.8%）よりも6.3ポイント高くなっている。

③ 年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は30歳代（84.0%）で8割台半ばと最も高く、70歳以上（56.5%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は10歳代・20歳代（55.6%）で最も高く、「税金や保険料などの支払いが増えた」は30歳代（48.0%）で5割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性30歳代（87.5%）で8割台半ばを超え最も高くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は女性10歳代・20歳代（58.0%）で6割弱と最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性30歳代（52.9%）で5割強と最も高く、女性40歳代（27.2%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は雇用者（計）（74.1%）で7割台半ばと最も高く、「税金や保険料などの支払いが増えた」は自営業・家族従業（計）（45.9%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は家族形成期（89.7%）で約9割と最も高く、「賃金などの収入が増えない、または減った」は独身期（55.6%）で5割台半ばと最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」も家族形成期（51.7%）で5割強と最も高くなっている。

【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は中（計）（69.8%）の方が下（計）（62.0%）よりも7.8ポイント高くなっている。一方で、「税金や保険料などの支払いが増えた」は下（計）（39.7%）の方が中（計）（34.5%）よりも5.2ポイント高くなっている。

※上（計）（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、「賃金などの収入が増えない、または減った」は不満である(計)(50.3%)の方が満足している(計)(33.2%)よりも17.1ポイント高くなっている。また「税金や保険料などの支払いが増えた」も不満である(計)(40.7%)の方が満足している(計)(27.2%)よりも13.5ポイント高くなっている。

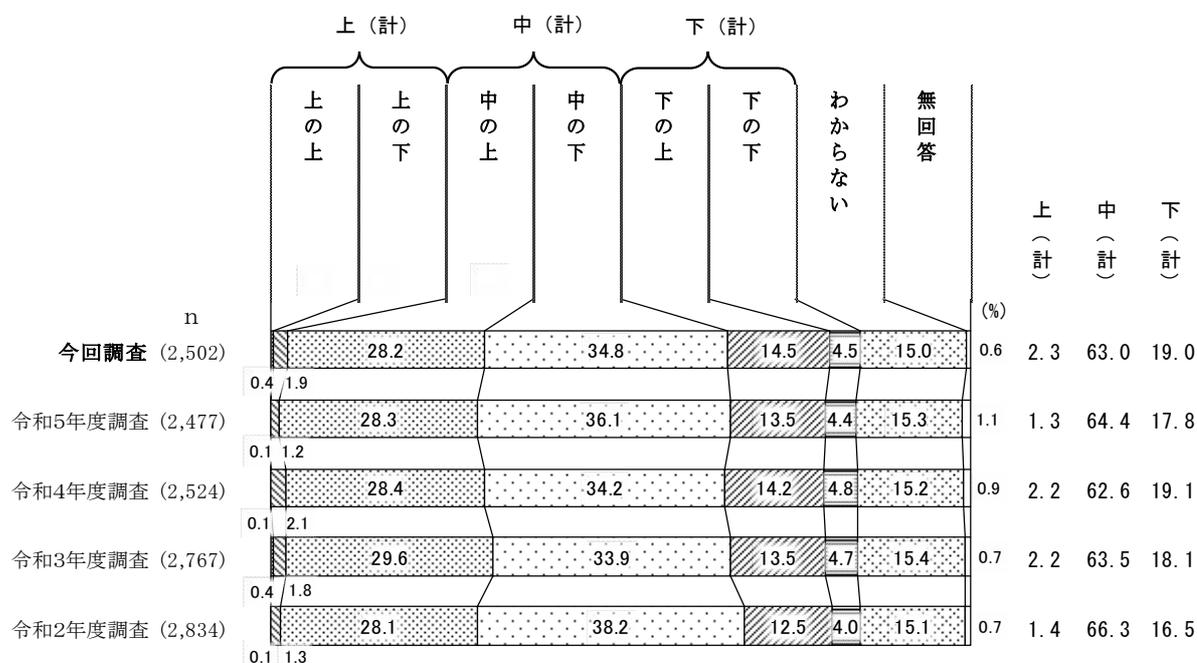
○暮らし向きが苦しくなった理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別 ／ライフステージ別／生活程度別／生活満足度別

	調査数	家族の生活費が増えた	賃金などの収入が増えない、または減った	税金や保険料などの支払いが増えた	家や自動車、家電などの支出が増えた	教育費が増えた	失業、退職、病気などで働き手が減った	結婚、出産、病気など特別な出費が増えた	金利が低い	事業などの経費が増えた	その他	特になし	わからない	無回答
	n													
全体	1,378	66.5	44.9	36.6	23.1	15.6	13.5	11.8	8.0	4.7	4.6	0.4	0.3	0.6
地域別														
南部地域	131	60.3	45.0	35.1	21.4	17.6	16.0	9.9	11.5	2.3	5.3	0.8	-	1.5
南西部地域	119	68.1	47.1	40.3	21.0	21.0	12.6	11.8	4.2	5.0	3.4	-	-	-
東部地域	193	67.9	45.6	34.2	20.7	15.5	12.4	11.4	8.3	5.7	3.1	1.0	0.5	-
さいたま地域	255	70.2	46.3	35.3	21.2	18.0	12.2	12.2	8.2	5.5	3.9	-	-	0.4
県央地域	131	71.8	42.7	38.9	25.2	14.5	13.0	14.5	6.1	5.3	3.8	0.8	-	-
川越比企地域	156	61.5	43.6	35.9	21.8	10.3	14.7	11.5	6.4	5.1	5.8	-	0.6	-
西部地域	138	61.6	43.5	40.6	21.7	11.6	12.3	14.5	8.0	7.2	5.8	0.7	-	0.7
利根地域	117	71.8	41.9	38.5	31.6	14.5	16.2	7.7	7.7	2.6	6.8	-	0.9	1.7
北部地域	92	68.5	53.3	35.9	34.8	18.5	14.1	13.0	10.9	3.3	3.3	-	-	2.2
秩父地域	19	73.7	42.1	36.8	10.5	31.6	-	5.3	10.5	-	5.3	-	-	-
性別														
男性	604	64.2	45.9	40.1	24.7	12.1	12.7	9.1	7.1	5.0	4.3	0.5	0.2	0.3
女性	722	69.5	43.9	33.8	21.2	18.7	13.3	13.3	8.4	4.6	4.8	0.3	0.3	0.8
年代別														
18・19歳	6	66.7	33.3	50.0	50.0	33.3	-	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-
20歳代	75	69.3	57.3	44.0	18.7	4.0	12.0	21.3	4.0	-	1.3	-	1.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	81	69.1	55.6	44.4	21.0	6.2	11.1	21.0	4.9	-	3.7	-	1.2	-
30歳代	150	84.0	46.7	48.0	24.7	25.3	13.3	16.7	4.7	2.7	0.7	-	-	0.7
40歳代	217	80.2	50.7	35.9	27.6	41.9	9.2	4.6	3.2	5.5	1.8	0.5	-	-
50歳代	281	70.5	50.5	31.3	23.8	24.9	15.3	9.6	8.5	6.0	3.2	-	0.4	0.7
60歳代	272	56.6	50.7	38.6	25.7	2.6	20.2	14.7	8.8	8.1	4.8	0.4	-	-
70歳以上	354	56.5	29.9	34.5	18.1	1.1	9.0	11.3	12.1	2.8	8.8	0.8	0.6	1.4
性・年代別														
男性／18・19歳	3	100.0	-	33.3	100.0	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-
20歳代	26	65.4	53.8	38.5	26.9	3.8	15.4	3.8	-	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	29	69.0	48.3	37.9	34.5	10.3	13.8	6.9	3.4	-	-	-	-	-
30歳代	51	78.4	45.1	52.9	27.5	15.7	13.7	15.7	5.9	3.9	-	-	-	-
40歳代	97	80.4	46.4	45.4	27.8	27.8	8.2	2.1	5.2	7.2	2.1	-	-	-
50歳代	122	70.5	54.9	34.4	22.1	23.0	11.5	5.7	6.6	7.4	2.5	-	-	-
60歳代	131	50.4	53.4	38.9	30.5	3.1	19.1	13.0	7.6	6.1	5.3	0.8	-	-
70歳以上	172	57.0	33.7	39.0	18.0	1.7	10.5	11.0	9.3	2.3	7.6	1.2	0.6	1.2
女性／18・19歳	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
20歳代	48	70.8	58.3	45.8	14.6	4.2	10.4	29.2	6.3	-	2.1	-	2.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	50	68.0	58.0	46.0	14.0	4.0	10.0	28.0	6.0	-	6.0	-	2.0	-
30歳代	96	87.5	46.9	44.8	21.9	31.3	13.5	16.7	4.2	2.1	1.0	-	-	1.0
40歳代	114	81.6	52.6	27.2	25.4	51.8	8.8	7.0	0.9	4.4	1.8	0.9	-	-
50歳代	151	70.9	47.0	28.5	23.8	26.5	17.9	11.3	9.9	4.6	4.0	-	-	1.3
60歳代	136	61.8	47.1	37.5	20.6	2.2	19.9	16.2	9.6	9.6	4.4	-	-	-
70歳以上	174	56.9	27.0	29.9	18.4	0.6	8.0	10.9	14.4	3.4	9.8	0.6	0.6	1.7
職業別														
自営業・家族従業(計)	109	53.2	56.9	45.9	18.3	11.9	11.0	7.3	7.3	44.0	4.6	-	-	-
雇用者(計)	707	74.1	55.2	38.8	26.0	24.5	9.1	10.3	7.4	1.6	1.6	0.1	0.1	0.4
無職(計)	532	61.1	29.5	32.7	20.3	5.5	19.2	14.3	8.8	1.1	8.6	0.8	0.6	0.9
ライフステージ別														
独身期	99	64.6	55.6	46.5	17.2	4.0	20.2	7.1	6.1	1.0	3.0	-	1.0	1.0
家族形成期	87	89.7	51.7	51.7	34.5	16.1	9.2	33.3	3.4	-	1.1	-	-	-
家族成長前期	153	88.2	45.8	34.0	24.8	58.8	5.9	7.2	3.3	3.9	-	0.7	0.7	-
家族成長後期	112	72.3	43.8	31.3	24.1	73.2	6.3	6.3	5.4	7.1	1.8	-	-	0.9
家族成熟期	239	62.3	51.0	31.4	26.4	4.6	22.6	12.6	12.1	5.9	4.6	-	-	0.4
高齢期	327	61.8	37.6	38.8	20.8	1.5	11.0	13.8	10.7	5.5	5.8	0.6	0.3	1.2
その他	361	57.3	42.9	34.6	21.1	2.5	14.4	9.4	7.2	5.0	7.8	0.6	0.3	0.3
生活程度別														
上(計)	17	64.7	41.2	41.2	17.6	29.4	5.9	17.6	11.8	5.9	-	-	-	-
中(計)	811	69.8	45.4	34.5	24.3	18.4	10.2	10.2	7.2	4.1	3.8	0.5	0.1	0.4
下(計)	368	62.0	48.1	39.7	22.8	9.0	21.2	13.9	8.7	6.3	7.3	0.3	0.3	0.5
生活満足度別														
満足している(計)	367	68.1	33.2	27.2	22.6	16.1	10.1	9.5	5.2	3.0	3.5	0.3	0.3	0.5
不満である(計)	961	67.0	50.3	40.7	24.0	15.7	15.2	11.9	9.2	5.4	5.0	0.4	0.1	0.5

(2) 生活程度

◇『中(計)』が63.0%、一方『下(計)』は19.0%

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、次の中のどれに属すると思いますか。
(○は1つだけ)



世間一般からみた生活程度は、「中の下」(34.8%)が3割台半ばと最も高く、次いで「中の上」(28.2%)となっている。両者を合わせた『中(計)』(63.0%)は6割強となっている。同様に、「下の上」(14.5%)と「下の下」(4.5%)を合わせた『下(計)』(19.0%)は約2割、「上の下」(1.9%)と「上の上」(0.4%)を合わせた『上(計)』は2.3%となっている。

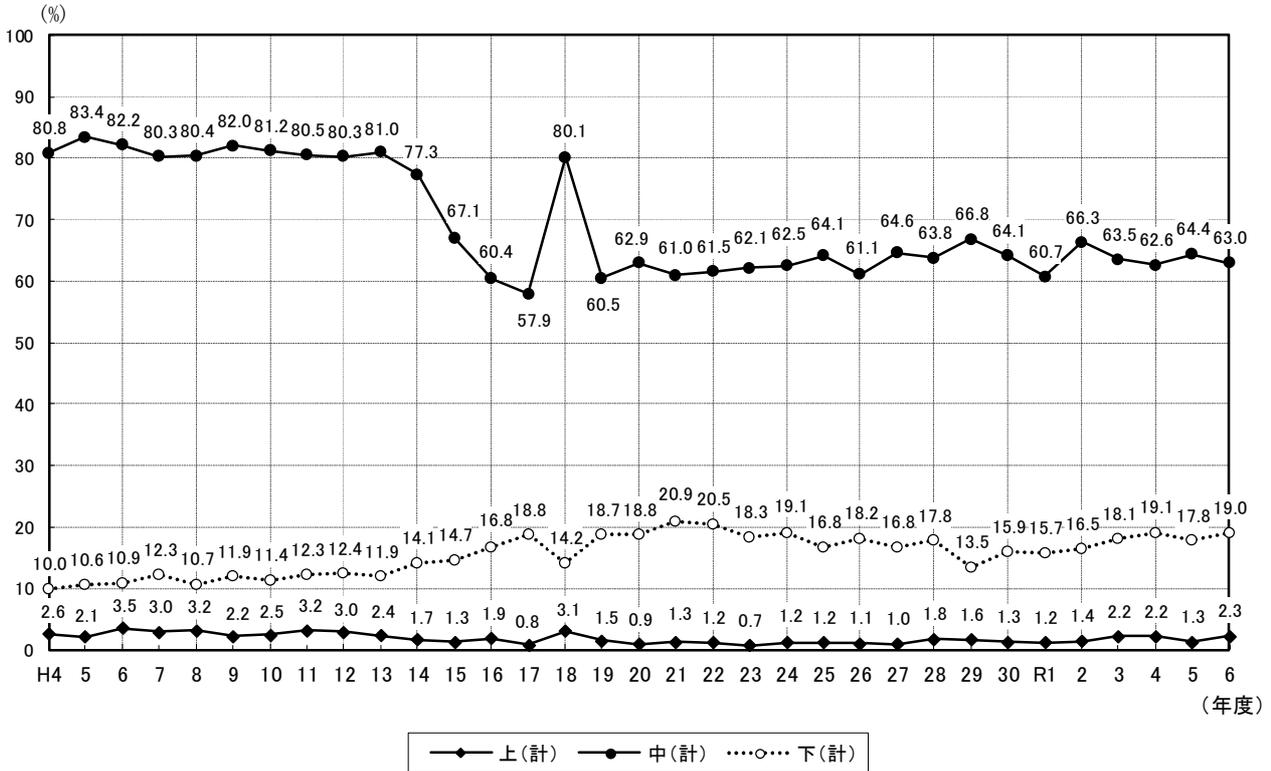
【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【経年比較】

平成19年度以降、『中（計）』は6割台で推移しており、今回調査では前回調査から減少した。また、『下（計）』は平成29年度調査以降、おおむね増加傾向にあり、今回調査では前回調査から増加した。

○生活程度・平成4年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

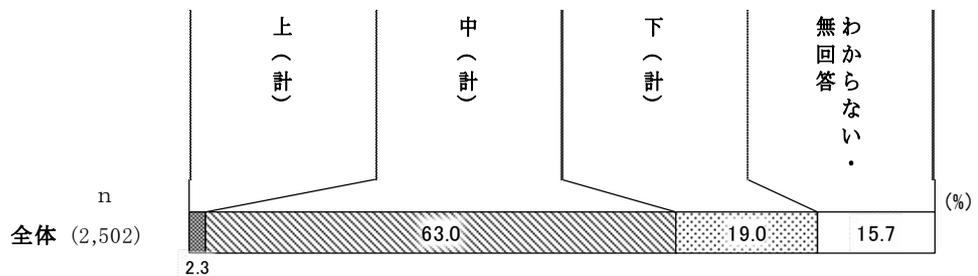
【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、いずれの層でも生活程度を『中(計)』と回答した人が半数以上となっているが、楽になった(計)(75.0%)では7割台半ばと最も高く、次いで変わらない(68.9%)、苦しくなった(計)(58.9%)となっており、『中(計)』の割合に大きく差がある。また、『下(計)』は苦しくなった(計)(26.7%)で最も高くなっている。

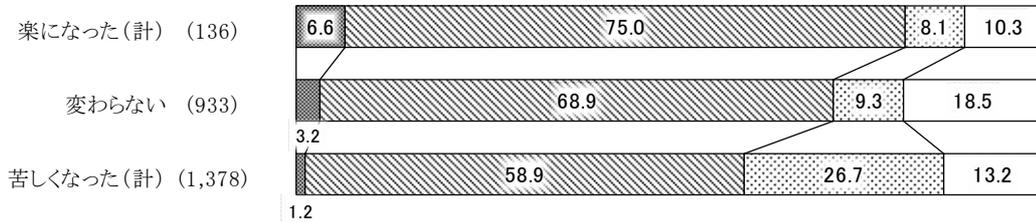
【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、生活程度を『中(計)』と回答した割合は、満足している(計)(76.0%)が、不満である(計)(54.3%)よりも21.7ポイント高く、一方で、『下(計)』と回答した割合は不満である(計)(32.3%)が、満足している(計)(4.8%)よりも27.5ポイント高くなっている。

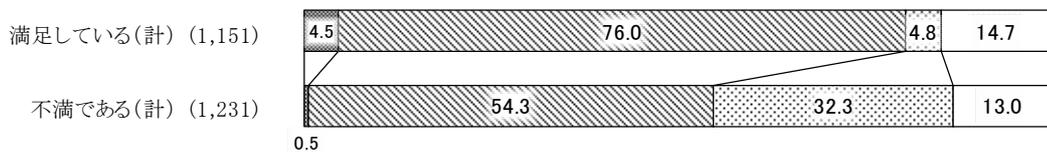
○生活程度・昨年と比べた暮らし向き別／生活満足度別



【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活満足度別】



【属性別比較】

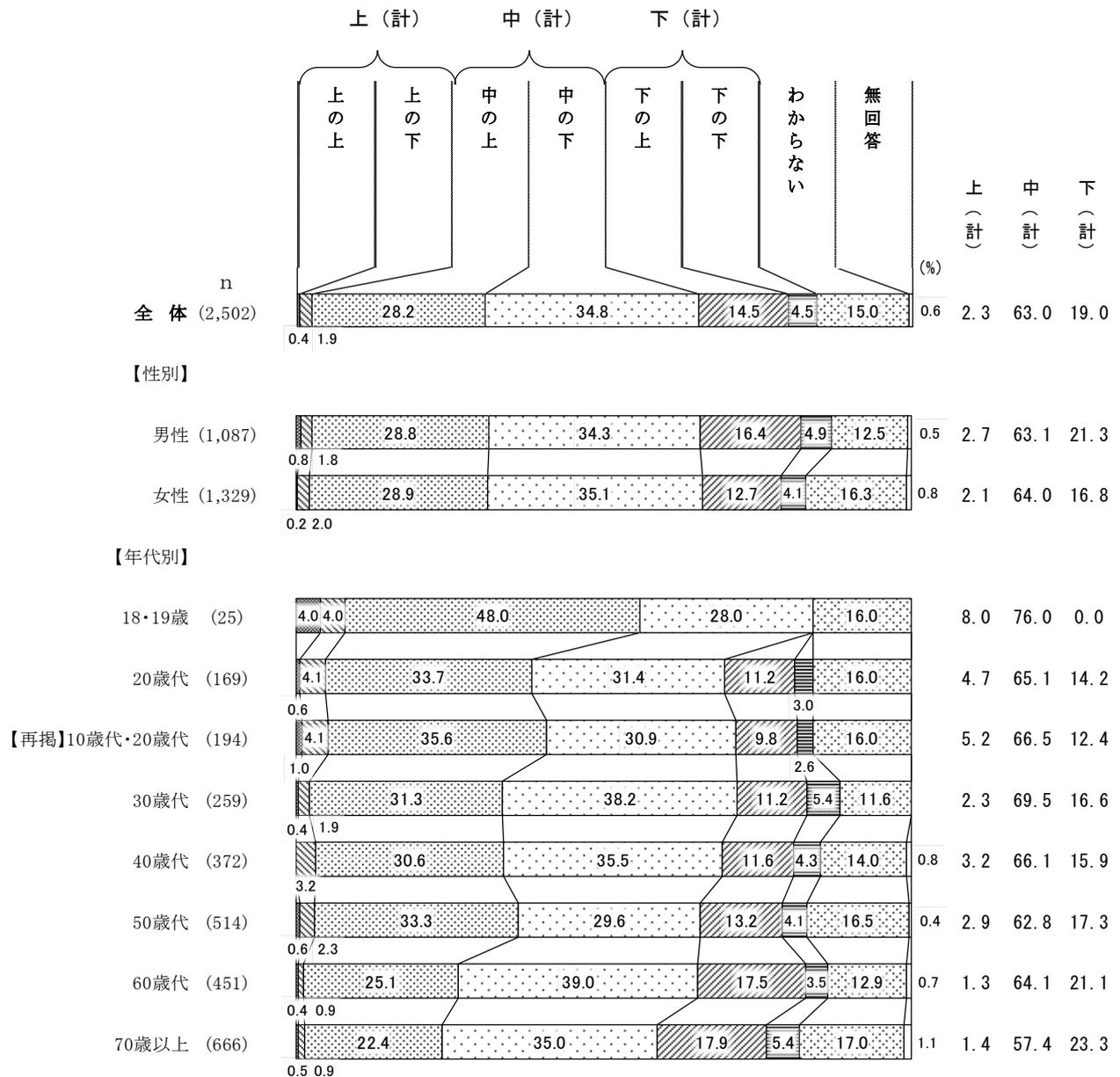
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『中（計）』は30歳代（69.5%）で約7割と最も高くなっている。一方で、『下（計）』は40歳代以上で年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（23.3%）で2割強と最も高くなっている。

○生活程度・性別／年代別



③ 地域別

『中（計）』は南部地域（68.3%）で7割強と最も高く、川越比企地域（54.2%）で最も低くなっている。一方で、『下（計）』は北部地域（24.9%）が2割台半ばと最も高く、『上（計）』はさいたま地域（3.6%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『中（計）』は女性30歳代（72.2%）で7割強と最も高くなっている。一方で、『下（計）』は男性70歳以上（26.7%）が2割台半ばを超え最も高く、『上（計）』は女性10歳代・20歳代（6.8%）で最も高くなっている。

⑤ 職業別

『中（計）』は雇用者（計）（66.7%）で6割台半ばを超え最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『中（計）』は家族成長前期（72.5%）で7割強と最も高く、『下（計）』はその他（26.7%）で2割台半ばを超え最も高くなっている。

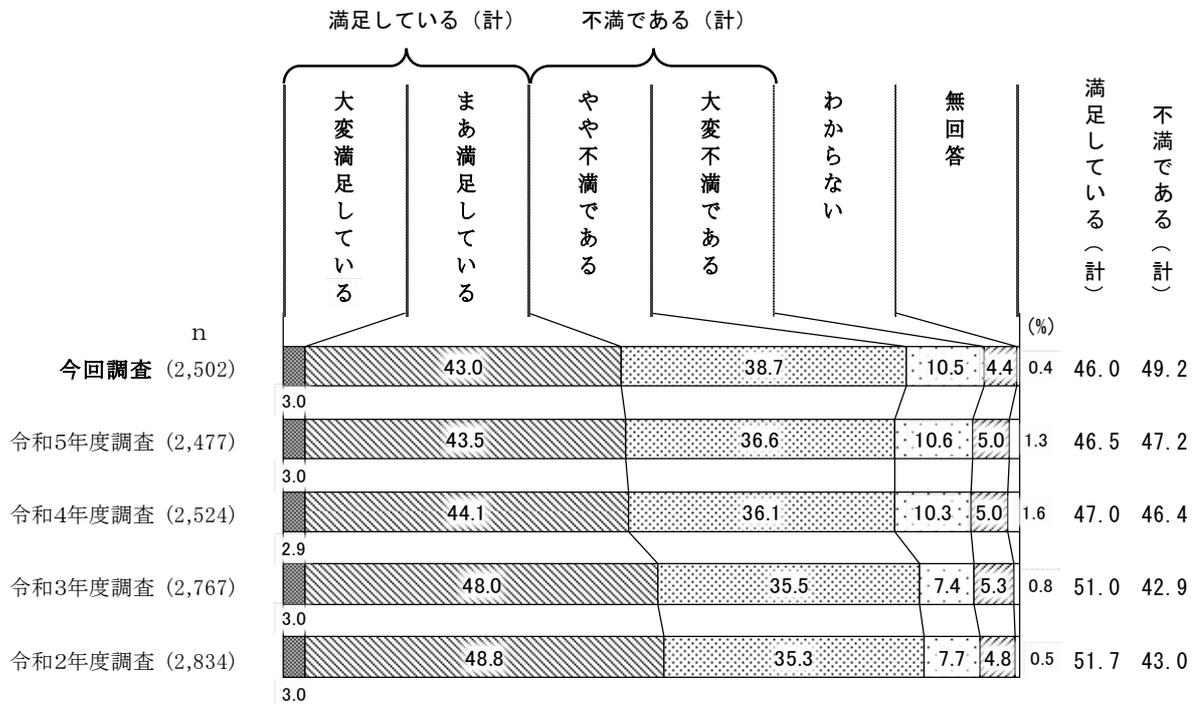
○生活程度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	上の上	上の下	中の上	中の下	下の上	下の下	わからない	無回答	（%）		
										上（計）	中（計）	下（計）
全体	2,502	0.4	1.9	28.2	34.8	14.5	4.5	15.0	0.6	2.3	63.0	19.0
地域別												
南部地域	249	0.4	2.0	30.9	37.3	8.4	4.0	15.7	1.2	2.4	68.3	12.4
南西部地域	218	0.5	1.4	24.8	39.4	16.5	2.8	14.2	0.5	1.8	64.2	19.3
東部地域	357	0.3	2.5	32.8	33.1	13.2	4.5	13.7	-	2.8	65.8	17.6
さいたま地域	476	0.6	2.9	30.3	33.0	17.0	4.2	11.8	0.2	3.6	63.2	21.2
県央地域	210	-	1.9	30.0	36.2	13.3	2.4	15.7	0.5	1.9	66.2	15.7
川越比企地域	262	1.1	-	22.5	31.7	16.0	8.0	19.1	1.5	1.1	54.2	24.0
西部地域	270	0.4	3.0	28.5	33.3	15.6	4.1	15.2	-	3.3	61.9	19.6
利根地域	209	0.5	1.0	26.3	37.3	11.5	2.4	20.1	1.0	1.4	63.6	13.9
北部地域	173	-	0.6	25.4	33.5	17.3	7.5	13.3	2.3	0.6	59.0	24.9
秩父地域	30	-	-	26.7	36.7	16.7	6.7	13.3	-	-	63.3	23.3
性・年代別												
男性／18・19歳	9	-	-	66.7	22.2	-	-	11.1	-	-	88.9	-
20歳代	63	1.6	1.6	31.7	27.0	17.5	4.8	15.9	-	3.2	58.7	22.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	1.4	1.4	36.1	26.4	15.3	4.2	15.3	-	2.8	62.5	19.4
30歳代	93	-	2.2	35.5	31.2	10.8	7.5	12.9	-	2.2	66.7	18.3
40歳代	158	-	1.9	32.9	34.2	15.2	4.4	10.8	0.6	1.9	67.1	19.6
50歳代	230	1.3	3.5	33.9	29.1	13.9	4.3	13.5	0.4	4.8	63.0	18.3
60歳代	224	0.9	1.3	27.7	39.3	15.2	4.5	11.2	-	2.2	67.0	19.6
70歳以上	307	1.0	1.0	19.9	37.5	21.8	4.9	13.0	1.0	2.0	57.3	26.7
女性／18・19歳	15	6.7	6.7	40.0	26.7	-	-	20.0	-	13.3	66.7	-
20歳代	102	-	5.9	35.3	33.3	7.8	2.0	15.7	-	5.9	68.6	9.8
【再掲】10歳代・20歳代	117	0.9	6.0	35.9	32.5	6.8	1.7	16.2	-	6.8	68.4	8.5
30歳代	162	0.6	1.9	29.6	42.6	11.1	3.7	10.5	-	2.5	72.2	14.8
40歳代	207	-	4.3	30.0	35.7	8.7	4.3	15.9	1.0	4.3	65.7	13.0
50歳代	273	-	1.1	34.1	30.4	12.5	3.7	17.9	0.4	1.1	64.5	16.1
60歳代	222	-	0.5	23.0	38.3	19.4	2.7	14.9	1.4	0.5	61.3	22.1
70歳以上	345	-	0.9	25.2	33.9	13.9	6.1	18.8	1.2	0.9	59.1	20.0
職業別												
自営業・家族従業（計）	193	0.5	3.1	28.0	31.1	17.1	4.1	13.0	3.1	3.6	59.1	21.2
雇用者（計）	1,293	0.4	1.8	31.7	35.0	13.0	4.0	13.9	0.2	2.2	66.7	17.0
無職（計）	958	0.5	1.9	24.0	35.1	16.1	5.0	16.7	0.7	2.4	59.1	21.1
ライフステージ別												
独身期	249	0.8	3.2	33.7	31.7	10.8	4.8	14.9	-	4.0	65.5	15.7
家族形成期	141	-	2.1	33.3	38.3	9.9	3.5	12.8	-	2.1	71.6	13.5
家族成長前期	240	0.4	3.8	35.8	36.7	7.9	2.5	12.5	0.4	4.2	72.5	10.4
家族成長後期	177	0.6	3.4	37.3	33.3	8.5	1.1	15.3	0.6	4.0	70.6	9.6
家族成熟期	422	0.5	2.1	27.3	34.6	13.5	5.7	15.6	0.7	2.6	61.8	19.2
高齢期	614	0.2	0.5	26.7	37.3	17.6	1.8	14.7	1.3	0.7	64.0	19.4
その他	659	0.6	1.4	21.7	32.8	18.7	8.0	16.4	0.5	2.0	54.5	26.7

(3) 生活全体の満足度

◇『満足している（計）』は46.0%、『不満である（計）』は49.2%

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。
(○は1つだけ)



生活全体に対する満足度は、「まあ満足している」(43.0%)が4割強で最も高く、次いで「やや不満である」(38.7%)となっている。「大変満足している」(3.0%)と「まあ満足している」(43.0%)を合わせた『満足している(計)』(46.0%)は4割台半ばを超え、「大変不満である」(10.5%)と「やや不満である」(38.7%)を合わせた『不満である(計)』(49.2%)は約5割となっている。

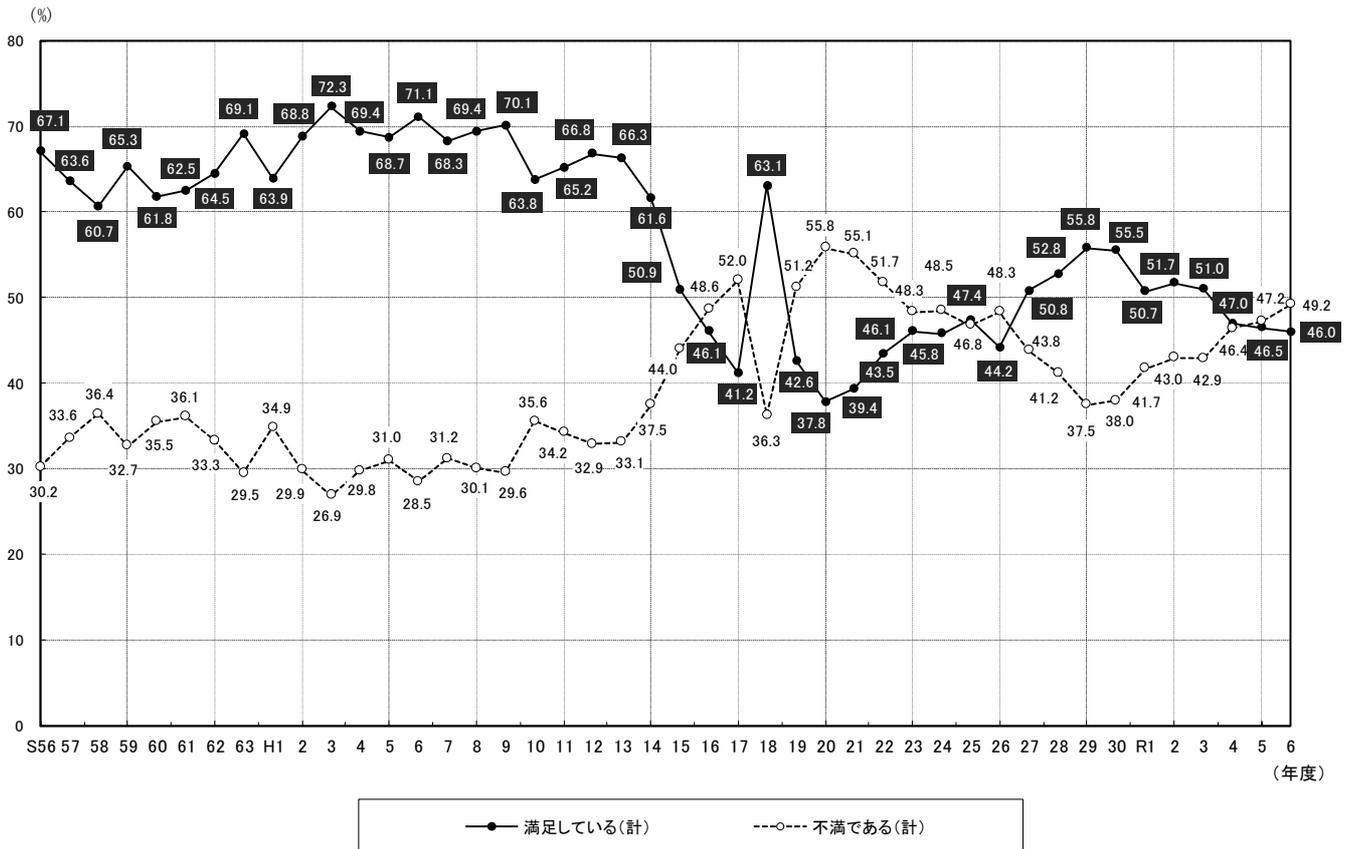
【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、令和2年度以降『満足している(計)』は減少傾向にある。

【経年比較】

昭和56年度以降の推移をみると、平成19年度以降『不満である(計)』の割合が『満足している(計)』をおおむね上回る傾向にあったが、『満足している(計)』の割合が平成27年度調査(50.8%)で5割を超えて逆転した。しかし前回調査から、再び『不満である(計)』が『満足している(計)』を上回る結果となった。

○生活全体の満足度・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

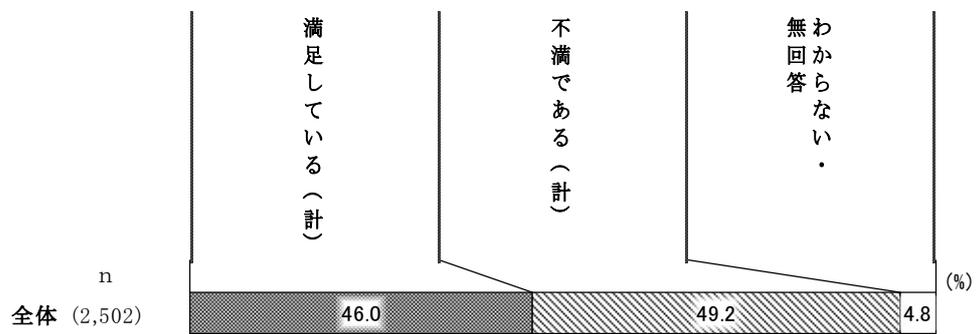
【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は楽になった（計）では79.4%、変わらないでは70.5%と高くなっている。一方で、苦しくなった（計）では26.6%と低くなっている。

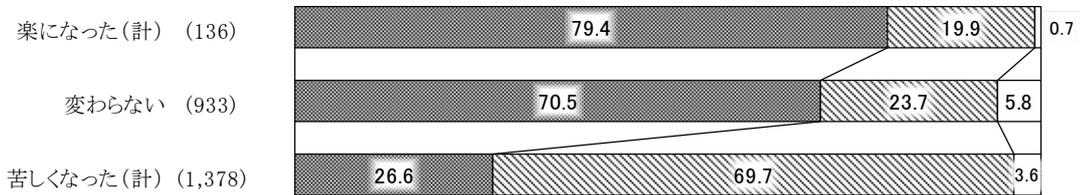
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は上（計）では89.7%と高く、中（計）でも55.5%と5割台半ばと高くなっている。一方で、下（計）では11.6%と低くなっている。

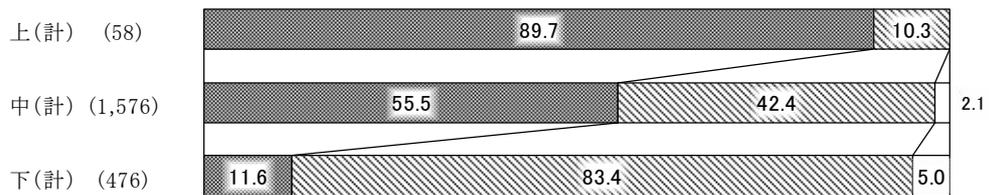
○生活全体の満足度・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別



【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活程度別】



【属性別比較】

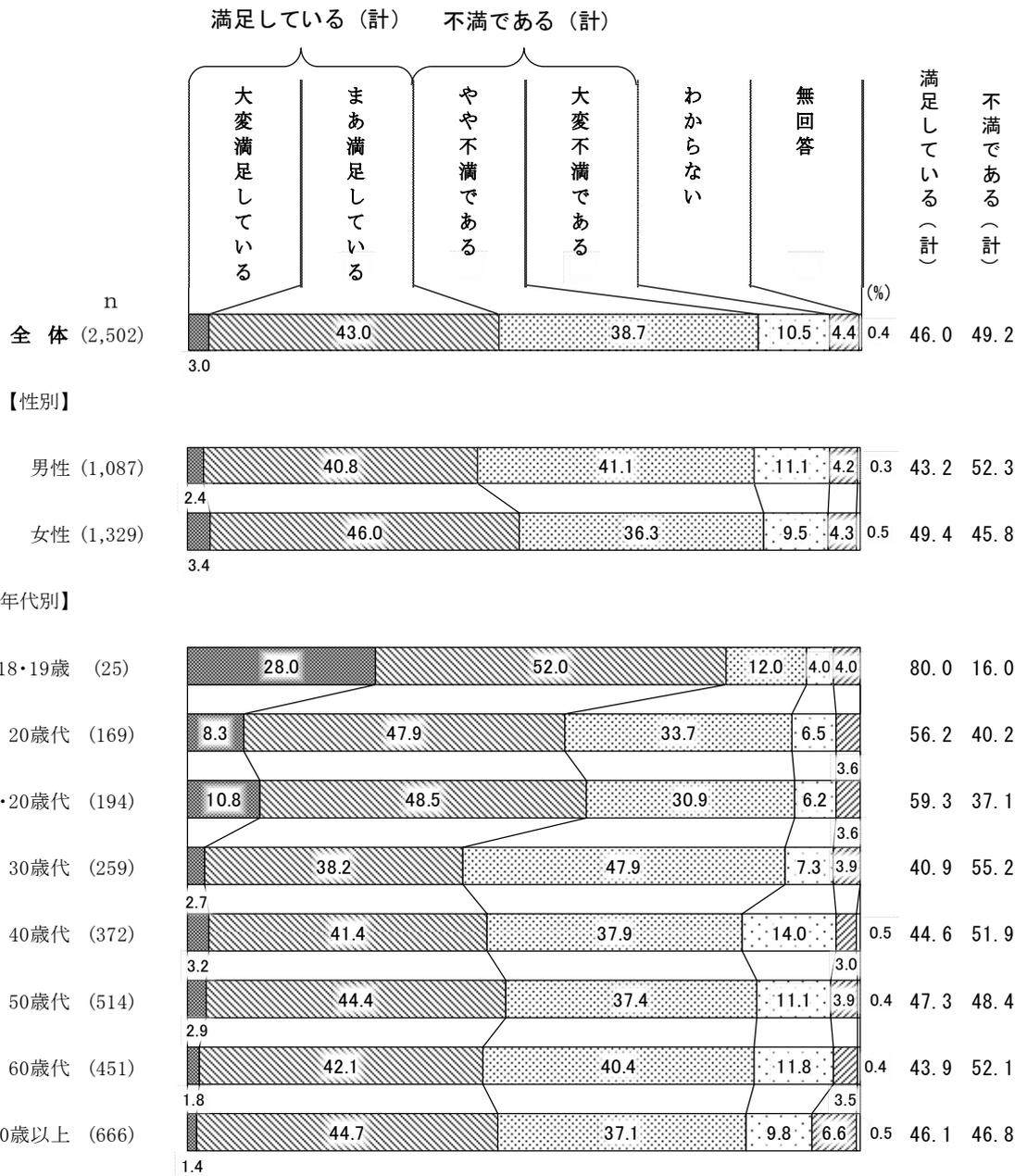
① 性別

『不満である（計）』は男性（52.3%）の方が女性（45.8%）よりも6.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『満足している（計）』は10歳代・20歳代（59.3%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は30歳代（55.2%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○生活全体の満足度・性別／年代別



③ 地域別

『満足している（計）』は南部地域（53.4%）で5割強と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は西部地域と秩父地域（各53.3%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『満足している（計）』は女性10歳代・20歳代（59.8%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は男性30歳代（61.3%）で6割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『不満である（計）』は雇用者（計）（50.9%）で5割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『満足している（計）』は独身期（55.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は家族成熟期（52.4%）で5割強と最も高くなっている。

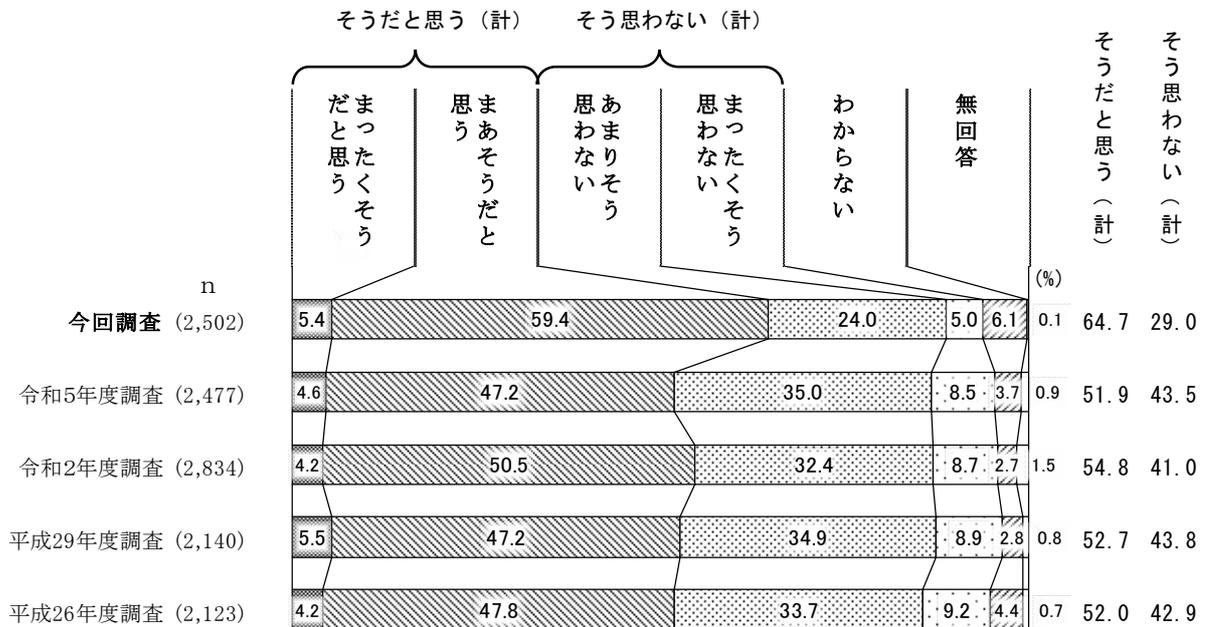
○生活全体の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	大変満足している	まあ満足している	やや不満である	大変不満である	わからない	無回答	（%）	
								満足している（計）	不満である（計）
全体	2,502	3.0	43.0	38.7	10.5	4.4	0.4	46.0	49.2
地域別									
南部地域	249	2.8	50.6	33.7	7.6	4.4	0.8	53.4	41.4
南西部地域	218	2.3	39.9	44.5	7.3	6.0	-	42.2	51.8
東部地域	357	3.6	44.0	36.7	11.2	4.2	0.3	47.6	47.9
さいたま地域	476	4.4	44.3	37.6	9.0	4.2	0.4	48.7	46.6
県央地域	210	1.9	42.9	43.3	8.1	3.3	0.5	44.8	51.4
川越比企地域	262	2.3	42.4	36.3	15.3	3.8	-	44.7	51.5
西部地域	270	2.6	39.6	42.2	11.1	4.1	0.4	42.2	53.3
利根地域	209	1.9	43.5	38.3	12.0	3.3	1.0	45.5	50.2
北部地域	173	2.3	39.9	36.4	14.5	6.4	0.6	42.2	50.9
秩父地域	30	3.3	36.7	36.7	16.7	6.7	-	40.0	53.3
性・年代別									
男性／18・19歳	9	22.2	66.7	11.1	-	-	-	88.9	11.1
20歳代	63	4.8	50.8	28.6	9.5	6.3	-	55.6	38.1
【再掲】10歳代・20歳代	72	6.9	52.8	26.4	8.3	5.6	-	59.7	34.7
30歳代	93	2.2	33.3	48.4	12.9	3.2	-	35.5	61.3
40歳代	158	1.9	39.9	42.4	13.3	1.9	0.6	41.8	55.7
50歳代	230	2.2	41.7	40.9	11.3	3.9	-	43.9	52.2
60歳代	224	1.8	42.9	39.7	11.2	4.5	-	44.6	50.9
70歳以上	307	2.3	38.8	42.7	10.1	5.5	0.7	41.0	52.8
女性／18・19歳	15	33.3	46.7	13.3	-	6.7	-	80.0	13.3
20歳代	102	9.8	47.1	36.3	4.9	2.0	-	56.9	41.2
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	47.0	33.3	4.3	2.6	-	59.8	37.6
30歳代	162	3.1	42.0	46.9	4.3	3.7	-	45.1	51.2
40歳代	207	4.3	43.5	34.8	13.0	3.9	0.5	47.8	47.8
50歳代	273	3.7	47.6	34.8	10.3	2.9	0.7	51.3	45.1
60歳代	222	1.8	42.3	40.1	12.2	2.7	0.9	44.1	52.3
70歳以上	345	0.6	50.4	32.2	9.3	7.2	0.3	51.0	41.4
職業別									
自営業・家族従業（計）	193	4.7	37.8	39.4	10.4	6.7	1.0	42.5	49.7
雇用者（計）	1,293	2.7	43.0	40.0	10.9	3.2	0.2	45.7	50.9
無職（計）	958	2.9	44.7	36.6	10.2	5.1	0.4	47.6	46.9
ライフステージ別									
独身期	249	8.8	46.6	35.7	5.6	3.2	-	55.4	41.4
家族形成期	141	2.8	41.8	41.8	8.5	5.0	-	44.7	50.4
家族成長前期	240	2.9	40.4	41.7	10.4	3.8	0.8	43.3	52.1
家族成長後期	177	3.4	45.2	37.3	12.4	1.1	0.6	48.6	49.7
家族成熟期	422	3.1	40.3	41.0	11.4	4.0	0.2	43.4	52.4
高齢期	614	1.1	46.4	38.6	8.0	5.0	0.8	47.6	46.6
その他	659	2.4	40.8	37.0	14.1	5.5	0.2	43.2	51.1

(4) 地域の安全性

◇『そうだと思う(計)』は64.7%、『そう思わない(計)』は29.0%

問4 あなたは、日頃の生活の中で今お住まいの地域について、犯罪におびやかされることなく生活ができると感じますか。(〇は1つだけ)



地域の安全性は、「まあそうだと思う」(59.4%)が約6割と最も高く、次いで「あまりそう思わない」(24.0%)となっている。「まったくそうだと思う」(5.4%)と「まあそうだと思う」(59.4%)を合わせた『そうだと思う(計)』(64.7%)は6割台半ば、「まったくそう思わない」(5.0%)と「あまりそう思わない」(24.0%)を合わせた『そう思わない(計)』(29.0%)は約3割となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『そう思わない(計)』(29.0%)が14.5ポイント減少している。

【属性別比較】

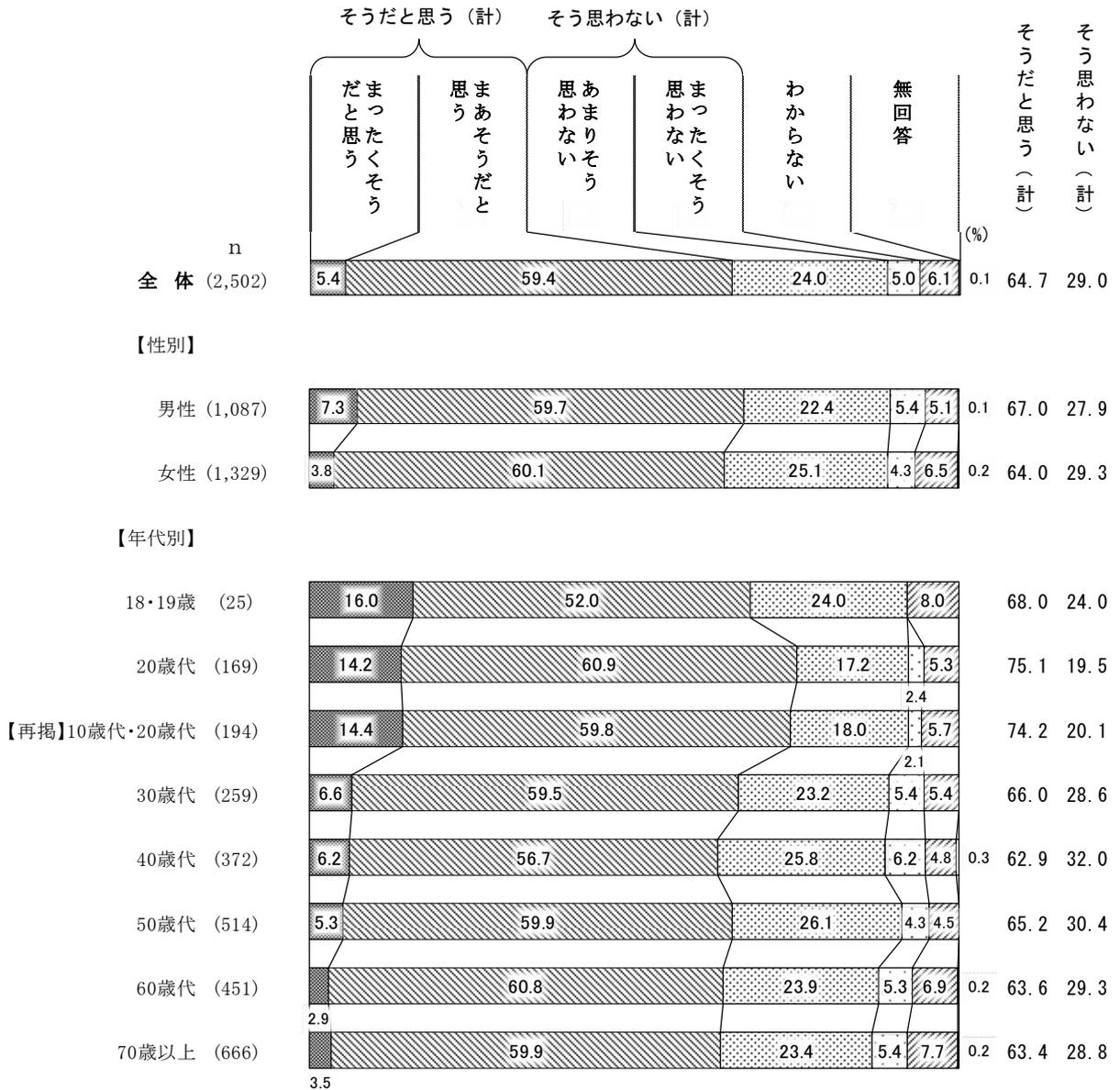
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『そうだと思う（計）』は10歳代・20歳代（74.2%）で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない（計）』は40歳代（32.0%）で3割強と最も高くなっている。

○地域の安全性・性別／年代別



③ 地域別

『そうだと思う(計)』は南西部地域(74.8%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は北部地域(39.9%)で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『そうだと思う(計)』は女性10歳代・20歳代(77.8%)で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は女性50歳代(34.4%)で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『そうだと思う(計)』は雇用者(計)(66.3%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『そうだと思う(計)』は独身期(75.5%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は家族成長前期(34.6%)で3割台半ばと最も高くなっている。

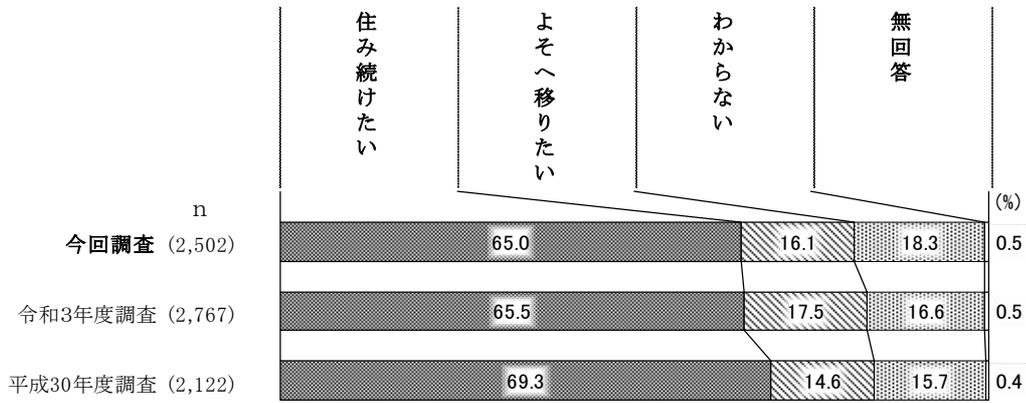
○地域の安全性・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	まったく そう だと思う	まあ そう だと思う	あまり そう 思わない	まったく そう 思わない	わから ない	無 回 答	(%)	
								そう だ と 思 う (計)	そう 思 わ な い (計)
全 体	2,502	5.4	59.4	24.0	5.0	6.1	0.1	64.7	29.0
地域別									
南部地域	249	3.6	52.2	31.3	7.2	5.2	0.4	55.8	38.6
南西部地域	218	6.9	67.9	17.9	3.2	4.1	-	74.8	21.1
東部地域	357	5.9	54.3	26.9	7.0	5.9	-	60.2	33.9
さいたま地域	476	5.5	63.9	21.6	2.5	6.5	-	69.3	24.2
県央地域	210	4.3	63.3	18.1	6.7	7.6	-	67.6	24.8
川越比企地域	262	5.3	55.0	25.6	5.0	9.2	-	60.3	30.5
西部地域	270	8.1	62.6	19.3	3.0	7.0	-	70.7	22.2
利根地域	209	4.8	61.7	23.9	7.2	1.9	0.5	66.5	31.1
北部地域	173	1.7	53.2	32.4	7.5	4.6	0.6	54.9	39.9
秩父地域	30	6.7	56.7	23.3	3.3	10.0	-	63.3	26.7
性・年代別									
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	22.2	-	11.1	-	66.7	22.2
20歳代	63	15.9	57.1	19.0	1.6	6.3	-	73.0	20.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	18.1	54.2	19.4	1.4	6.9	-	72.2	20.8
30歳代	93	6.5	53.8	24.7	8.6	6.5	-	60.2	33.3
40歳代	158	10.1	55.1	24.1	7.6	3.2	-	65.2	31.6
50歳代	230	8.3	63.0	21.3	3.9	3.5	-	71.3	25.2
60歳代	224	5.4	61.6	22.8	4.0	6.3	-	67.0	26.8
70歳以上	307	4.2	61.2	22.5	6.2	5.5	0.3	65.5	28.7
女性／18・19歳	15	6.7	66.7	20.0	-	6.7	-	73.3	20.0
20歳代	102	13.7	64.7	14.7	2.9	3.9	-	78.4	17.6
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	65.0	15.4	2.6	4.3	-	77.8	17.9
30歳代	162	6.8	62.3	22.8	3.1	4.9	-	69.1	25.9
40歳代	207	3.4	59.4	26.1	4.3	6.3	0.5	62.8	30.4
50歳代	273	2.9	57.5	30.4	4.0	5.1	-	60.4	34.4
60歳代	222	0.5	60.4	25.2	5.9	7.7	0.5	60.8	31.1
70歳以上	345	2.6	59.7	24.6	4.3	8.7	-	62.3	29.0
職業別									
自営業・家族従業(計)	193	8.8	51.8	28.0	3.6	6.7	1.0	60.6	31.6
雇用者(計)	1,293	5.6	60.7	23.3	4.9	5.6	-	66.3	28.2
無職(計)	958	4.0	60.1	23.8	5.6	6.4	0.1	64.1	29.4
ライフステージ別									
独身期	249	14.1	61.4	17.3	2.8	4.4	-	75.5	20.1
家族形成期	141	5.0	61.7	23.4	4.3	5.7	-	66.7	27.7
家族成長前期	240	5.4	55.8	29.6	5.0	3.8	0.4	61.3	34.6
家族成長後期	177	6.2	59.9	24.9	6.2	2.8	-	66.1	31.1
家族成熟期	422	3.3	58.3	26.8	4.3	7.3	-	61.6	31.0
高齢期	614	2.6	64.0	23.3	4.6	5.2	0.3	66.6	27.9
その他	659	5.9	55.5	23.2	6.7	8.6	-	61.5	29.9

(5) 定住意向

◇「住み続けたい」は65.0%、「よそへ移りたい」は16.1%

問5 あなたは、今お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。それとも、できればよそへ移りたいと思いますか。(〇は1つだけ)



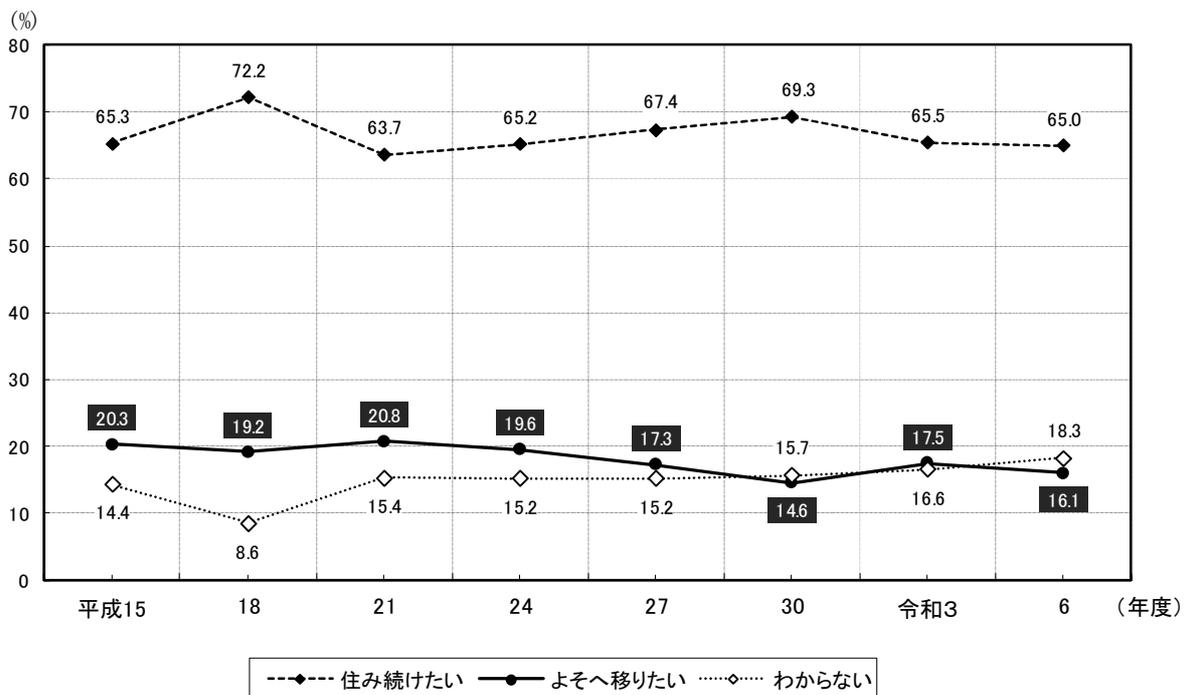
※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

居住地域に住み続ける意向は、「住み続けたい」(65.0%)が6割台半ばとなっている。

【経年比較】

令和3年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

○定住意向・平成15年度以降の推移



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、「住み続けたい」は楽になった（計）（69.9%）で約7割となっている。一方で、「よそへ移りたい」は苦しくなった（計）（17.7%）で1割台半ばを超えている。

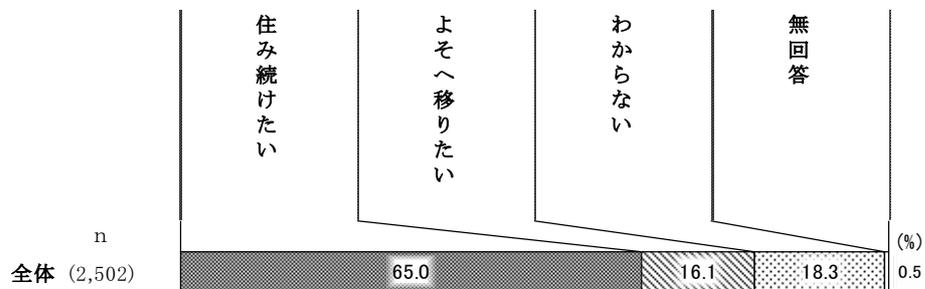
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、「住み続けたい」は中（計）（68.0%）で7割弱となっているが、下（計）（58.4%）では6割弱にとどまっている。一方で、「よそへ移りたい」は下（計）（21.2%）で2割強となっている。

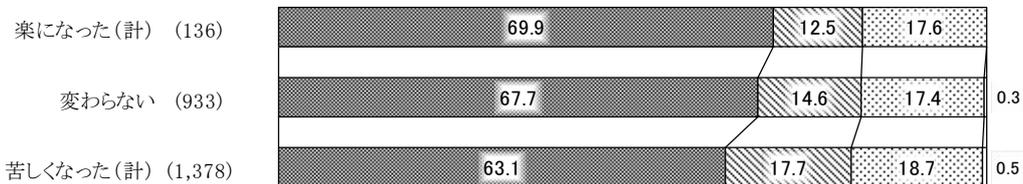
【生活満足度別】

問3の生活満足度別にみると、「住み続けたい」は満足している（計）（72.7%）で7割強となっているが、不満である（計）（58.8%）では6割弱にとどまっている。一方で、「よそへ移りたい」は不満である（計）（21.1%）で2割強となっている。

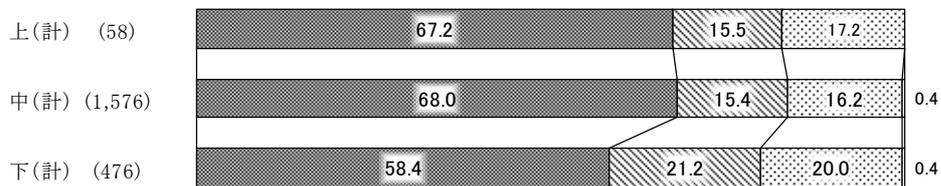
○定住意向・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別／生活満足度別



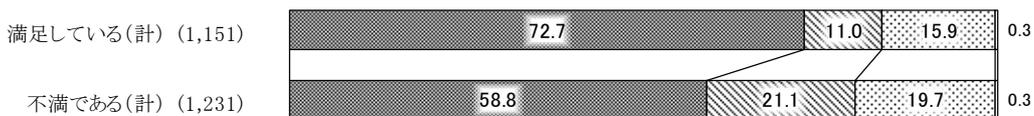
【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活程度別】



【生活満足度別】



【属性別比較】

① 地域別

「住み続けたい」は秩父地域（80.0%）で8割と最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は南西部地域（21.6%）が2割強と最も高くなっている。

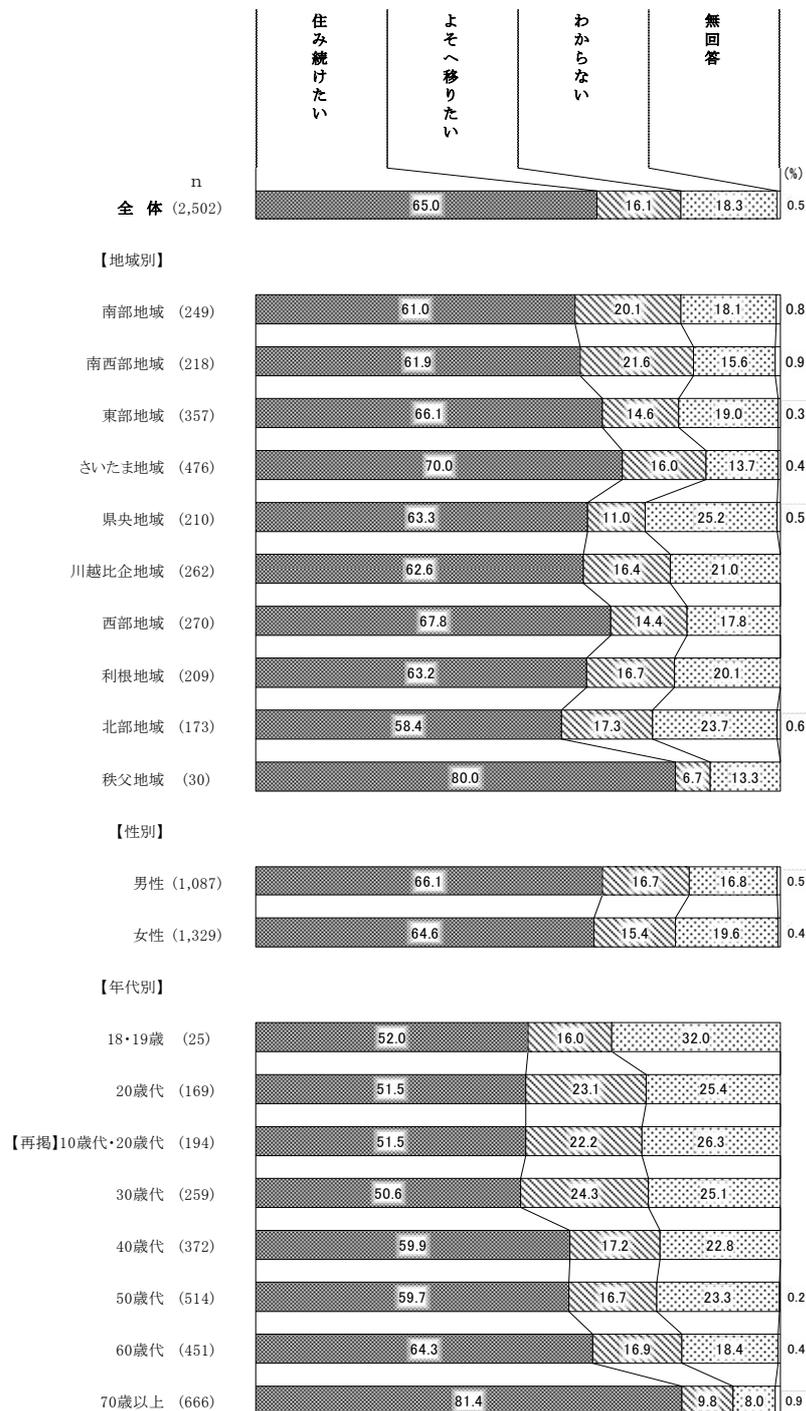
② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

③ 年代別

「住み続けたい」は70歳以上（81.4%）で8割強と最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は30歳代（24.3%）で2割台半ばと最も高くなっている。

○定住意向・地域別／性別／年代別



④ 県内居住年数別

「住み続けたい」は居住年数が長いほど意向が高く、30年以上（71.9%）で7割強と最も高く、5年未満（43.5%）で4割強と開きがみられる。

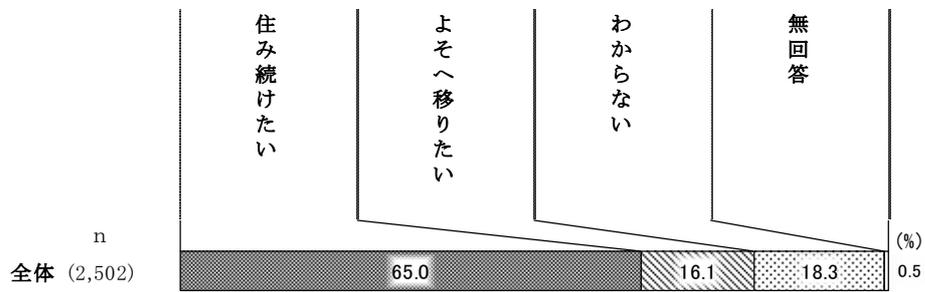
⑤ 出生地別

「住み続けたい」は埼玉県生まれの人（67.6%）の方が埼玉県外生まれの人（62.8%）よりも4.8ポイント高くなっている。

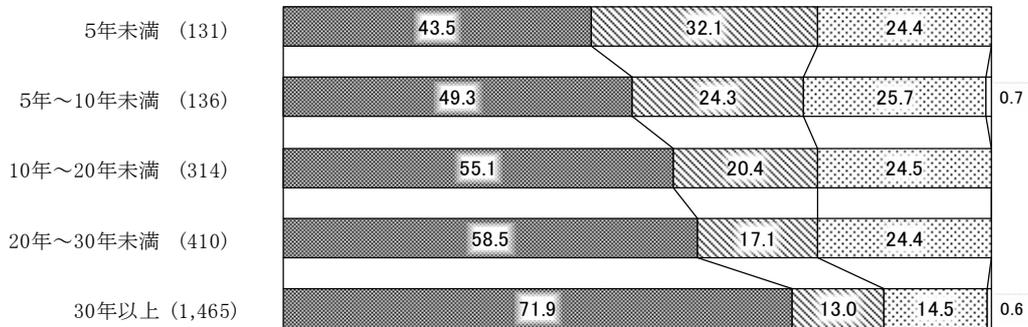
⑥ 居住形態別

「住み続けたい」は持家（計）（67.8%）の方が持家以外（計）（50.7%）よりも17.1ポイント高くなっている。

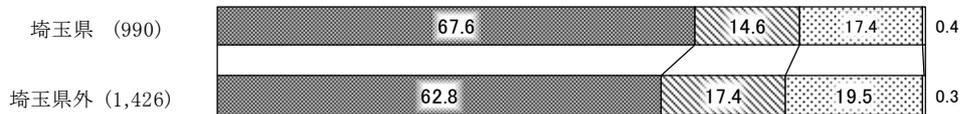
○定住意向・県内居住年数別／出生地別／居住形態別



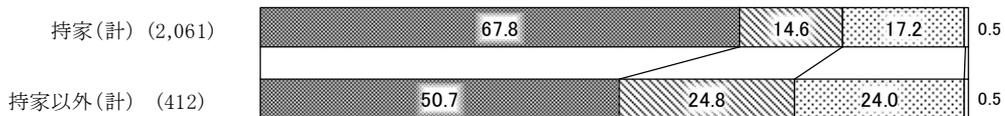
【県内居住年数別】



【出生地別】



【居住形態別】



⑦ 性・年代別

「住み続けたい」は女性70歳以上（82.9%）で8割強と最も高く、女性10歳代・20歳代（49.6%）で最も低くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は女性10歳代・20歳代（26.5%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑧ 職業別

「住み続けたい」は無職（計）（71.6%）で7割強と最も高くなっている。

⑨ ライフステージ別

「住み続けたい」は高齢期（77.5%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は家族形成期（27.0%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

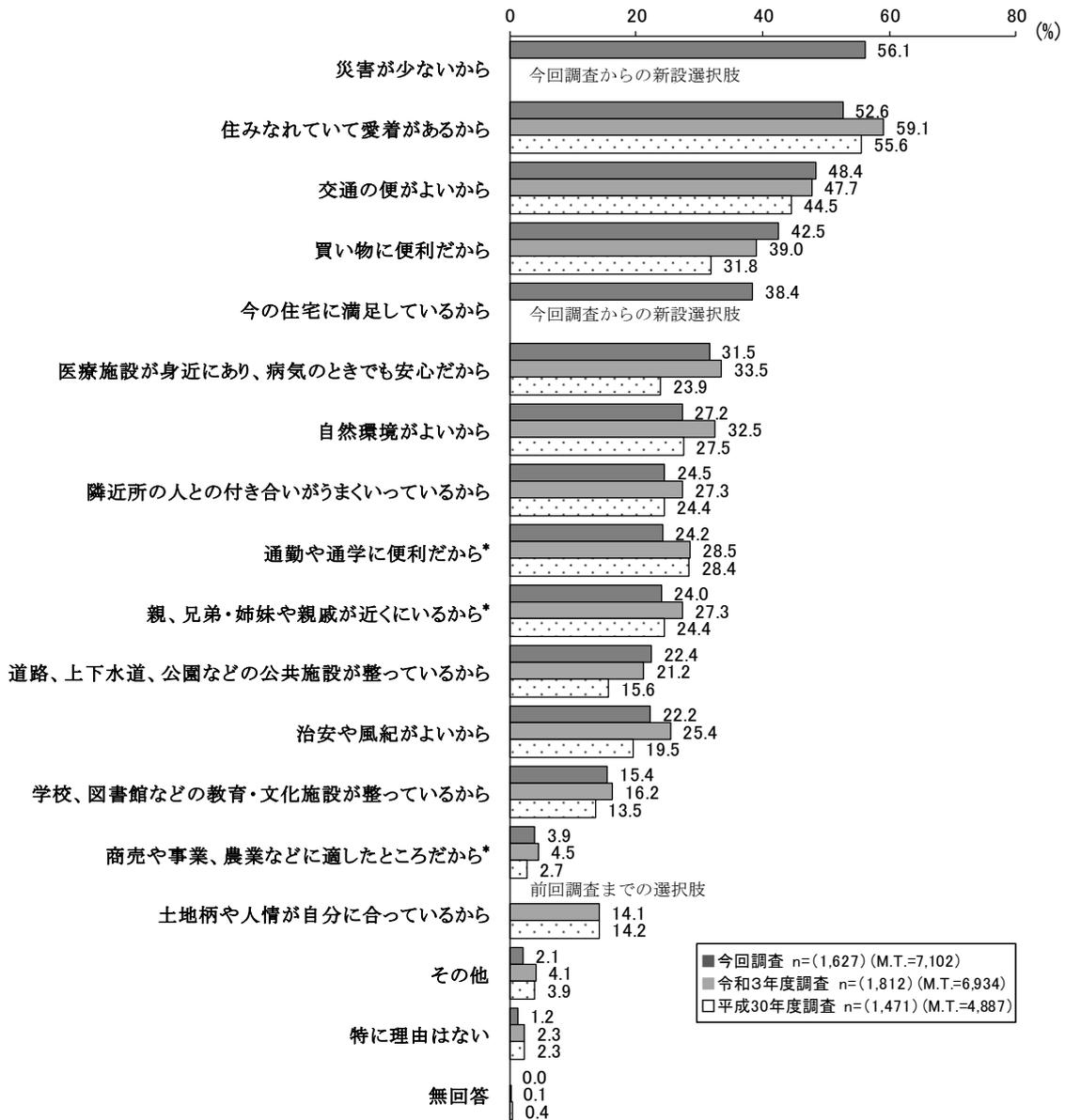
○定住意向・性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	住み続けたい	よそへ移りたい	わからない	無回答
全体	2,502	65.0	16.1	18.3	0.5
性・年代別					
男性／18・19歳	9	66.7	-	33.3	-
20歳代	63	52.4	15.9	31.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	54.2	13.9	31.9	-
30歳代	93	51.6	23.7	24.7	-
40歳代	158	62.7	19.0	18.4	-
50歳代	230	60.4	20.0	19.6	-
60歳代	224	66.1	17.0	16.5	0.4
70歳以上	307	79.2	11.1	8.5	1.3
女性／18・19歳	15	46.7	20.0	33.3	-
20歳代	102	50.0	27.5	22.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	49.6	26.5	23.9	-
30歳代	162	51.2	24.1	24.7	-
40歳代	207	58.9	15.5	25.6	-
50歳代	273	60.4	13.6	25.6	0.4
60歳代	222	64.0	16.2	19.4	0.5
70歳以上	345	82.9	8.7	7.8	0.6
職業別					
自営業・家族従業（計）	193	67.4	16.1	16.6	-
雇用者（計）	1,293	59.6	18.8	21.6	0.1
無職（計）	958	71.6	12.5	15.1	0.7
ライフステージ別					
独身期	249	50.2	22.9	26.9	-
家族形成期	141	50.4	27.0	22.7	-
家族成長前期	240	60.4	15.4	24.2	-
家族成長後期	177	54.8	20.9	24.3	-
家族成熟期	422	66.1	15.6	17.5	0.7
高齢期	614	77.5	11.9	9.9	0.7
その他	659	65.9	14.6	18.8	0.8

(5-1) 定住したい理由

◇「災害が少ないから」が56.1%

(問5で「1. 住み続けたい」とお答えの方にお伺いします。)
 問5-1 今お住まいの地域に住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

※令和3年度までは「通勤や仕事に便利だから」「親、兄弟や親戚が近くにいるから」「商業や事業などに適したところだから」

定住したい理由は、「災害が少ないから」(56.1%)が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「住みなれていて愛着があるから」(52.6%)、「交通の便がよいから」(48.4%)、「買い物に便利だから」(42.5%)、「今の住宅に満足しているから」(38.4%)、「医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから」(31.5%)、「自然環境がよいから」(27.2%)、「隣近所の人との付き合いがうまくいっているから」(24.5%)、「通勤や通学に便利だから」(24.2%)、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」(24.0%)などとなっている。

定住したい理由で高かった回答の上位10位と、前回（令和3年度調査）の順位は次のようになっている。

		今 回	前回（令和3年度調査）		増減差
1位	災害が少ないから	56.1%	-	-	-
2位	住みなれていて愛着があるから	52.6	59.1%	(1位)	△ 6.5
3位	交通の便がよいから	48.4	47.7	(2位)	0.7
4位	買い物に便利だから	42.5	39.0	(3位)	3.5
5位	今の住宅に満足しているから	38.4	-	-	-
6位	医療施設が身近にあり、病気の時 でも安心だから	31.5	33.5	(4位)	△ 2.0
7位	自然環境がよいから	27.2	32.5	(5位)	△ 5.3
8位	隣近所の人との付き合いがうまく いっているから	24.5	27.3	(7位)	△ 2.8
9位	通勤や通学に便利だから	24.2	28.5	(6位)	△ 4.3
10位	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいる から	24.0	27.3	(7位)	△ 3.3

【令和3年度調査との比較】

今回の上位10位を前回の令和3年度調査と比較すると、今回調査からの新設項目「災害が少ないから」が1位、「今の住宅に満足しているから」が5位のため、全体的に順位を下げている。

前回との増減をみると、新設項目と「買い物に便利だから」、「交通の便がよいから」を除いたすべての項目で減少となっており、「住みなれていて愛着があるから」（6.5ポイント減）、「自然環境がよいから」（5.3ポイント減）が5%以上の減少となっている。

【平成24年度以降の上位10位の推移】

平成24年度以降の5回の調査の上位10位の推移をみると、今回1位の「災害が少ないから」と5位の「今の住宅に満足しているから」は新設項目となっている。2位の「住みなれていて愛着があるから」と、3位の「交通の便がよいから」、4位の「買い物に便利だから」は、順位の上下はあるが5回とも4位以内を維持している。6位の「医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから」は平成24年から1つ順位を上げている一方、7位の「自然環境がよいから」は平成24年から4つ順位を下げている。

順位	平成24年度	平成27年度	平成30年度	令和3年度	令和6年度
1	住みなれていて愛着があるから 59.3%	住みなれていて愛着があるから 57.1%	住みなれていて愛着があるから 55.6%	住みなれていて愛着があるから 59.1%	災害が少ないから 56.1%
2	交通の便がよいから 41.7%	交通の便がよいから 42.1%	交通の便がよいから 44.5%	交通の便がよいから 47.7%	住みなれていて愛着があるから 52.6%
3	自然環境がよいから 37.1%	買い物に便利だから 33.8%	買い物に便利だから 31.8%	買い物に便利だから 39.0%	交通の便がよいから 48.4%
4	買い物に便利だから 32.4%	自然環境がよいから 30.8%	通勤や仕事に便利だから 28.4%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 33.5%	買い物に便利だから 42.5%
5	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 29.1%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 30.7%	自然環境がよいから 27.5%	自然環境がよいから 32.5%	今の住宅に満足しているから 38.4%
6	親、兄弟や親戚が近くにいるから 26.9%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 25.4%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 24.4%	通勤や仕事に便利だから 28.5%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 31.5%
7	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 24.8%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 25.3%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 24.4%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 27.3%	自然環境がよいから 27.2%
8	通勤や仕事に便利だから 24.3%	通勤や仕事に便利だから 24.7%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 23.9%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 27.3%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 24.5%
9	治安や風紀がよいから 19.0%	治安や風紀がよいから 22.3%	治安や風紀がよいから 19.5%	治安や風紀がよいから 25.4%	通勤や通学に便利だから 24.2%
10	土地がらや人情が自分に合っていることから 16.7%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 16.7%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 15.6%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 21.2%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 24.0%

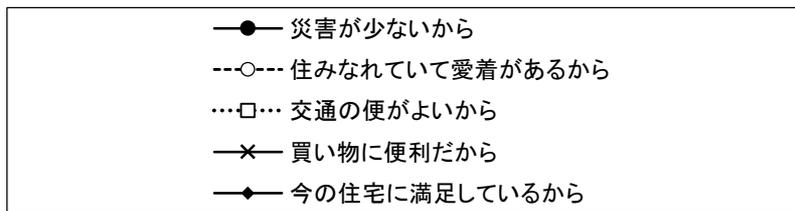
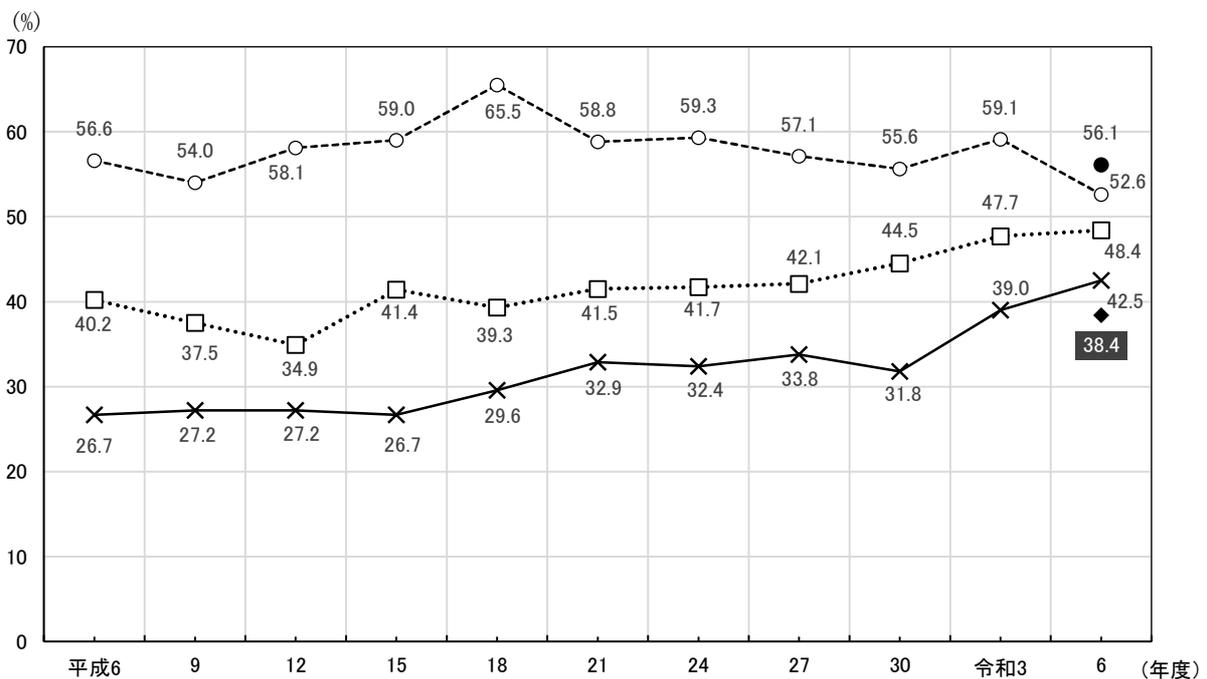
【上位5位の推移】

今回からの新設選択肢の「災害が少ないから」「今の住宅に満足しているから」を除いて、今回調査で上位となった「住みなれていて愛着があるから」、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」の3項目について、平成6年度以降の推移をみると次のようになっている。

2位の「住みなれていて愛着があるから」は平成6年度以降おおむね5割台を維持しているが、平成18年度以降減少傾向にあり、今回は52.6%まで下がった。

3位の「交通の便がよいから」は平成15年度以降、おおむね4割台を維持しており、6回連続で上昇し今回は48.4%まで上がった。

4位の「買い物に便利だから」は平成21年度以降3割台で推移していたが、今回は42.5%まで上がった。



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

【属性別比較】

① 地域別

「災害が少ないから」「住みなれていて愛着があるから」「今の住宅に満足しているから」は全地域で5位以内となっている。「交通の便がよいから」は利根地域を除いた全地域、「買い物に便利だから」は北部地域を除いた全地域で5位以内となっている。利根地域と北部地域で「自然環境がよいから」が3位となっている。

※秩父地域（n=24）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【属性別の上位5位】

■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=152)	交通の便がよいから 57.9%	買い物に便利だから 43.4%	住みなれていて愛着があるから 42.8%	災害が少ないから 40.8%	今の住宅に満足しているから 39.5%
南西部地域 (n=135)	交通の便がよいから 55.6%	災害が少ないから 54.1%	買い物に便利だから 45.9%	住みなれていて愛着があるから 44.4%	今の住宅に満足しているから 34.8%
東部地域 (n=236)	住みなれていて愛着があるから 58.1%	交通の便がよいから 48.7%	買い物に便利だから 47.0%	災害が少ないから／今の住宅に満足しているから	40.7%
さいたま地域 (n=333)	災害が少ないから 58.6%	交通の便がよいから 58.0%	住みなれていて愛着があるから 49.8%	買い物に便利だから 47.4%	今の住宅に満足しているから 38.7%
県央地域 (n=133)	災害が少ないから 75.2%	住みなれていて愛着があるから 49.6%	交通の便がよいから 42.9%	今の住宅に満足しているから 36.8%	買い物に便利だから 32.3%
川越比企地域 (n=164)	災害が少ないから 66.5%	住みなれていて愛着があるから 59.1%	交通の便がよいから 40.2%	買い物に便利だから 36.0%	今の住宅に満足しているから 35.4%
西部地域 (n=183)	災害が少ないから 60.1%	交通の便がよいから 58.5%	買い物に便利だから 54.6%	住みなれていて愛着があるから 50.8%	今の住宅に満足しているから 47.0%
利根地域 (n=132)	住みなれていて愛着があるから 62.1%	災害が少ないから 55.3%	自然環境がよいから 34.1%	買い物に便利だから	今の住宅に満足しているから 33.3%
北部地域 (n=101)	住みなれていて愛着があるから 56.4%	災害が少ないから 55.4%	自然環境がよいから 40.6%	交通の便がよいから 34.7%	今の住宅に満足しているから 33.7%
秩父地域 (n=24)	自然環境がよいから／災害が少ないから	70.8%	住みなれていて愛着があるから 66.7%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 50.0%	今の住宅に満足しているから 37.5%

② 性別

1位から5位までは男女とも同じ項目だが、「住みなれていて愛着があるから」は男性で1位、女性で2位、「災害が少ないから」は男性で2位、女性で1位となっている。

■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=718)	住みなれていて愛着があるから 54.0%	災害が少ないから 53.8%	交通の便がよいから 46.9%	今の住宅に満足しているから 40.5%	買い物に便利だから 40.4%
女性 (n=858)	災害が少ないから 58.2%	住みなれていて愛着があるから 52.1%	交通の便がよいから 50.3%	買い物に便利だから 44.5%	今の住宅に満足しているから 36.9%

③ 年代別

1位は40歳代以下で「交通の便がよいから」、50歳代で「住みなれていて愛着があるから」、60歳代以上で「災害が少ないから」となっている。2位は40歳代と50歳代を除いた年代で「住みなれていて愛着があるから」となっている。3位は10歳代・20歳代で「通勤や通学に便利だから」、60歳代以上で「買い物に便利だから」となっている。

■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=13)	交通の便がよいから 92.3%	通勤や通学に便利だから／住みなれていて愛着があるから 61.5%	61.5%	買い物に便利だから 53.8%	自然環境がよいから／災害が少ないから／医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから／今の住宅に満足しているから 38.5%
20歳代 (n=87)	交通の便がよいから 52.9%	住みなれていて愛着があるから 50.6%	通勤や通学に便利だから 40.2%	買い物に便利だから 39.1%	今の住宅に満足しているから 35.6%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=100)	交通の便がよいから 58.0%	住みなれていて愛着があるから 52.0%	通勤や通学に便利だから 43.0%	買い物に便利だから 41.0%	今の住宅に満足しているから 36.0%
30歳代 (n=131)	交通の便がよいから 53.4%	住みなれていて愛着があるから 45.0%	災害が少ないから 44.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 42.7%	
40歳代 (n=223)	交通の便がよいから 49.8%	災害が少ないから 49.3%	住みなれていて愛着があるから 41.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 39.5%	
50歳代 (n=307)	住みなれていて愛着があるから 54.7%	交通の便がよいから 52.1%	災害が少ないから 49.2%	今の住宅に満足しているから 38.4%	買い物に便利だから 34.2%
60歳代 (n=290)	災害が少ないから 62.8%	住みなれていて愛着があるから 55.9%	買い物に便利だから 47.6%	交通の便がよいから 43.8%	今の住宅に満足しているから 35.5%
70歳以上 (n=542)	災害が少ないから 66.2%	住みなれていて愛着があるから 57.0%	買い物に便利だから 45.8%	交通の便がよいから 45.6%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 43.9%

④ 性・年代別

1位から3位はほとんどの層で「災害が少ないから」「交通の便がよいから」「住みなれていて愛着があるから」「買い物に便利だから」となっているが、男性30歳代（同率1位）、男性40歳代（3位）、女性10歳代・20歳代（3位）で「通勤や通学に便利だから」、男性10歳代・20歳代（3位）で「今の住宅に満足しているから」が挙げられている。

■性・年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
【男性】 18・19歳 (n=6)	交通の便がよいから 100.0%	通勤や通学に便利だから 66.7%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから／住みなれていて愛着があるから 50.0%		
20歳代 (n=33)	住みなれていて愛着があるから 48.5%	今の住宅に満足しているから 42.4%	交通の便がよいから 39.4%	通勤や通学に便利だから 36.4%	買い物に便利だから 33.3%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=39)	交通の便がよいから／住みなれていて愛着があるから 48.7%		今の住宅に満足しているから 43.6%	通勤や通学に便利だから 41.0%	買い物に便利だから 35.9%
30歳代 (n=48)	交通の便がよいから／通勤や通学に便利だから 52.1%		住みなれていて愛着があるから 50.0%	今の住宅に満足しているから 45.8%	買い物に便利だから 35.4%
40歳代 (n=99)	災害が少ないから 49.5%	交通の便がよいから 48.5%	通勤や通学に便利だから 41.4%	住みなれていて愛着があるから 40.4%	今の住宅に満足しているから 38.4%
50歳代 (n=139)	交通の便がよいから 58.3%	住みなれていて愛着があるから 56.8%	災害が少ないから 49.6%	今の住宅に満足しているから 43.9%	通勤や通学に便利だから／買い物に便利だから 34.5%
60歳代 (n=148)	災害が少ないから 62.8%	住みなれていて愛着があるから 54.1%	買い物に便利だから 47.3%	交通の便がよいから／今の住宅に満足しているから 38.5%	
70歳以上 (n=243)	災害が少ないから 60.9%	住みなれていて愛着があるから 59.7%	交通の便がよいから 44.0%	買い物に便利だから 43.2%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 40.7%
【女性】 18・19歳 (n=7)	交通の便がよいから 85.7%	住みなれていて愛着があるから 71.4%	自然環境がよいから／医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから／通勤や通学に便利だから／買い物に便利だから／親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 57.1%		
20歳代 (n=51)	交通の便がよいから 60.8%	住みなれていて愛着があるから 52.9%	通勤や通学に便利だから 45.1%	買い物に便利だから 43.1%	災害が少ないから／親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 39.2%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=58)	交通の便がよいから 63.8%	住みなれていて愛着があるから 55.2%	通勤や通学に便利だから 46.6%	買い物に便利だから 44.8%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 41.4%
30歳代 (n=83)	交通の便がよいから 54.2%	災害が少ないから 50.6%	買い物に便利だから 47.0%	住みなれていて愛着があるから 42.2%	今の住宅に満足しているから 41.0%
40歳代 (n=122)	交通の便がよいから 50.8%	災害が少ないから 49.2%	買い物に便利だから 42.6%	住みなれていて愛着があるから 41.8%	今の住宅に満足しているから 41.0%
50歳代 (n=165)	住みなれていて愛着があるから 53.3%	災害が少ないから 49.7%	交通の便がよいから 47.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 34.5%	
60歳代 (n=142)	災害が少ないから 62.7%	住みなれていて愛着があるから 57.7%	交通の便がよいから 49.3%	買い物に便利だから 47.9%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 38.0%
70歳以上 (n=286)	災害が少ないから 70.6%	住みなれていて愛着があるから 55.2%	買い物に便利だから 49.0%	交通の便がよいから 48.3%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 45.5%

⑤ 職業別

1位は自営業・家族従業（計）と無職（計）で「災害が少ないから」、雇用者（計）は「交通の便がよいから」となっている。2位はいずれも「住みなれていて愛着があるから」となっている。3位は自営業・家族従業（計）で「今の住宅に満足しているから」、雇用者（計）で「災害が少ないから」、無職（計）で「交通の便がよいから」となっている。

■職業別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
自営業・家族従業 （計） （n=130）	災害が少ないから 68.5%	住みなれていて愛着があるから 62.3%	今の住宅に満足しているから 43.8%	交通の便がよいから 39.2%	買い物に便利だから 38.5%
雇用者（計） （n=770）	交通の便がよいから 51.9%	住みなれていて愛着があるから 50.5%	災害が少ないから 48.1%	買い物に便利だから 39.7%	今の住宅に満足しているから 37.8%
無職（計） （n=686）	災害が少ないから 62.5%	住みなれていて愛着があるから 53.6%	交通の便がよいから 46.8%	買い物に便利だから 46.4%	医療施設が身近にあり、病気のとき 40.1%

⑥ 県内居住年数別

1位は30年未満で「交通の便がよいから」、30年以上で「住みなれていて愛着があるから」と居住30年を境に差がみられる。2位は5年未満で「買い物に便利だから」、5年～20年未満、30年以上で「災害が少ないから」、20年～30年未満で「住みなれていて愛着があるから」となっている。

■県内居住年数別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 （n=57）	交通の便がよいから 47.4%	買い物に便利だから 42.1%	災害が少ないから／通勤や通学に便利だから 38.6%	今の住宅に満足しているから 35.1%	
5年～10年未満 （n=67）	交通の便がよいから 55.2%	災害が少ないから 52.2%	買い物に便利だから 47.8%	今の住宅に満足しているから 38.8%	通勤や通学に便利だから 34.3%
10年～20年未満 （n=173）	交通の便がよいから 60.7%	災害が少ないから 49.1%	買い物に便利だから 47.4%	今の住宅に満足しているから 39.3%	通勤や通学に便利だから 34.1%
20年～30年未満 （n=240）	交通の便がよいから 50.8%	住みなれていて愛着があるから 50.4%	災害が少ないから 47.5%	買い物に便利だから 44.2%	今の住宅に満足しているから 39.6%
30年以上 （n=1,054）	住みなれていて愛着があるから 61.2%	災害が少ないから 60.2%	交通の便がよいから 45.5%	買い物に便利だから 40.7%	今の住宅に満足しているから 38.0%

⑦ 居住形態別

持家(計)と持家以外(計)の上位3位を比較すると、持家(計)では、「災害が少ないから」(57.5%)、「住みなれていて愛着があるから」(55.0%)、「交通の便がよいから」(46.1%)の順となっており、持家以外(計)では、「交通の便がよいから」(63.6%)が1位で、次いで「買い物に便利だから」(50.2%)、「災害が少ないから」(46.9%)の順となっている。

持家(計)の内訳をみると、持家(一戸建)の上位3位は、「災害が少ないから」、「住みなれていて愛着があるから」、「交通の便がよいから」と自然環境や愛着が挙げられており、持家(分譲マンションなど集合住宅)の上位3位は、「交通の便がよいから」、「災害が少ないから」、「買い物に便利だから」と利便性や自然環境が挙げられている。

持家以外(計)の内訳をみると、民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)の上位3位は、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」、「通勤や通学に便利だから」とすべて利便性が挙げられており、UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパートの上位3位は、「災害が少ないから」、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」と安全性が1位に挙げられているのが特徴的となっている。

■居住形態別(抜粋)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
持家(計) (n=1,397)	災害が少ないから 57.5%	住みなれていて愛着があるから 55.0%	交通の便がよいから 46.1%	買い物に便利だから 41.4%	今の住宅に満足しているから 41.1%
持家 (一戸建) (n=1,092)	災害が少ないから 58.8%	住みなれていて愛着があるから 58.1%	交通の便がよいから 41.0%	今の住宅に満足しているから 40.8%	買い物に便利だから 38.7%
持家(分譲マンションなど集合住宅) (n=305)	交通の便がよいから 64.3%	災害が少ないから 52.8%	買い物に便利だから 50.8%	住みなれていて愛着があるから 44.3%	今の住宅に満足しているから 42.3%
持家以外(計) (n=209)	交通の便がよいから 63.6%	買い物に便利だから 50.2%	災害が少ないから 46.9%	通勤や通学に便利だから 39.7%	住みなれていて愛着があるから 36.8%
民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など) (n=154)	交通の便がよいから 66.9%	買い物に便利だから 51.9%	通勤や通学に便利だから 46.8%	災害が少ないから 39.6%	住みなれていて愛着があるから 37.0%
UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート (n=34)	災害が少ないから 73.5%	交通の便がよいから 58.8%	買い物に便利だから 55.9%	医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから 47.1%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 35.3%

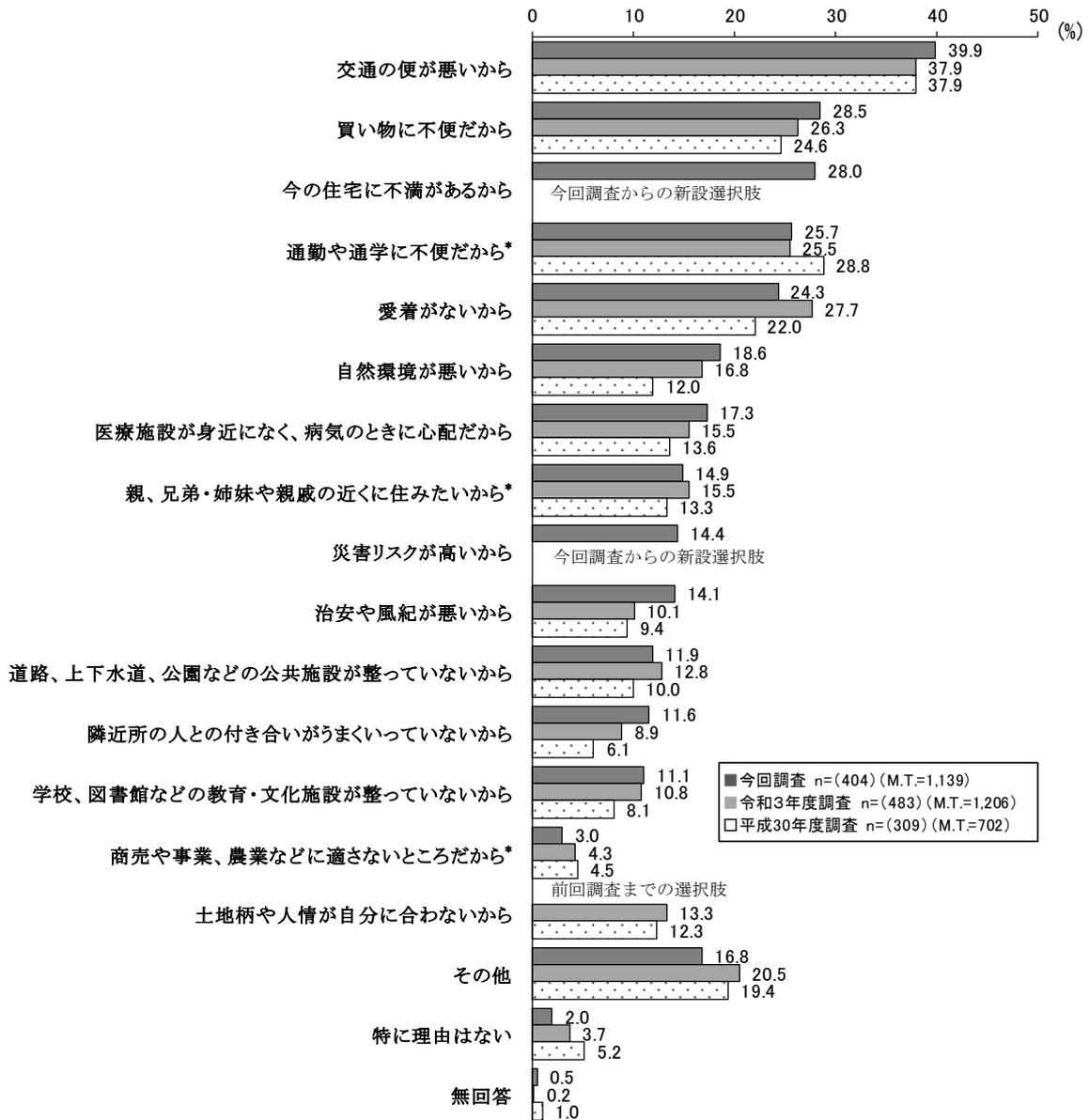
○定住したい理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／県内居住年数別
／居住形態別

	調査数 n	災害が 少ないから	住 み な れ て い て 愛 着 が あ る か	交 通 の 便 が よ い か ら	買 い 物 に 便 利 だ か ら	今 の 住 宅 に 満 足 し て い る か ら	医 療 施 設 が 身 近 に あ り 、 病 気	自 然 環 境 が よ い か ら	隣 近 の 人 と の 付 き 合 い が う ま く い つ て い る か ら	通 勤 や 通 学 に 便 利 だ か ら	親 、 兄 弟 ・ 姉 妹 や 親 戚 が 近 く に い る か ら	公 道 路 、 上 下 水 道 、 公 園 な ど の 公 共 施 設 が 整 つ て い る か ら	治 安 や 風 紀 が よ い か ら	学 校 、 図 書 館 な ど の 教 育 ・ 文 化 施 設 が 整 つ て い る か ら	商 売 や 事 業 、 農 業 な ど に 適 し た と ころ だ か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答	(%)
全 体	1,627	56.1	52.6	48.4	42.5	38.4	31.5	27.2	24.5	24.2	24.0	22.4	22.2	15.4	3.9	2.1	1.2	-	-
地域別																			
南部地域	152	40.8	42.8	57.9	43.4	39.5	35.5	16.4	20.4	26.3	23.0	25.7	17.8	12.5	2.6	0.7	0.7	-	-
南西部地域	135	54.1	44.4	55.6	45.9	34.8	28.1	22.2	21.5	25.9	24.4	19.3	20.7	8.9	4.4	6.7	-	-	-
東部地域	236	40.7	58.1	48.7	47.0	40.7	31.4	21.2	23.3	29.2	29.2	22.5	17.8	18.6	5.1	0.8	0.8	-	-
さいたま地域	333	58.6	49.8	58.0	47.4	38.7	36.0	23.7	21.3	29.7	20.7	26.4	27.3	24.3	3.6	1.5	1.5	-	-
県央地域	133	75.2	49.6	42.9	32.3	36.8	30.8	20.3	21.8	24.1	23.3	19.5	16.5	15.0	2.3	2.3	1.5	-	-
川越比企地域	164	66.5	59.1	40.2	36.0	35.4	28.7	29.3	31.7	15.9	19.5	17.1	23.2	9.8	4.3	2.4	1.2	-	-
西部地域	183	60.1	50.8	58.5	54.6	47.0	39.3	37.2	24.6	26.2	18.6	27.9	24.6	14.2	3.8	1.6	1.1	-	-
利根地域	132	55.3	62.1	27.3	34.1	33.3	25.0	34.1	30.3	7.6	29.5	15.9	25.0	12.1	1.5	3.0	-	-	-
北部地域	101	55.4	56.4	34.7	26.7	33.7	17.8	40.6	23.8	22.8	29.7	19.8	21.8	9.9	5.0	2.0	4.0	-	-
秩父地域	24	70.8	66.7	8.3	16.7	37.5	16.7	70.8	29.2	12.5	50.0	12.5	20.8	8.3	12.5	4.2	-	-	-
性別																			
男 性	718	53.8	54.0	46.9	40.4	40.5	28.6	27.4	22.3	24.9	20.2	23.0	25.2	14.6	4.7	2.6	1.4	-	-
女 性	858	58.2	52.1	50.3	44.5	36.9	33.4	26.9	25.6	23.8	28.0	22.1	20.2	16.3	3.0	1.6	0.9	-	-
年代別																			
18・19歳	13	38.5	61.5	92.3	53.8	38.5	38.5	38.5	15.4	61.5	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7	-	-	-	-
20歳代	87	34.5	50.6	52.9	39.1	35.6	14.9	16.1	11.5	40.2	31.0	12.6	18.4	12.6	3.4	1.1	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	100	35.0	52.0	58.0	41.0	36.0	18.0	19.0	12.0	43.0	31.0	14.0	17.0	13.0	4.0	1.0	-	-	-
30歳代	131	44.3	45.0	53.4	42.7	42.7	25.2	23.7	15.3	41.2	32.1	16.8	20.6	20.6	4.6	1.5	0.8	-	-
40歳代	223	49.3	41.3	49.8	39.5	39.5	18.8	24.2	17.9	38.6	25.6	17.0	22.0	22.9	6.7	1.8	0.9	-	-
50歳代	307	49.2	54.7	52.1	34.2	38.4	23.1	27.0	18.6	31.6	31.6	18.6	22.8	12.7	4.2	2.0	1.6	-	-
60歳代	290	62.8	55.9	43.8	47.6	35.5	34.1	27.6	22.8	18.3	17.6	20.3	17.2	13.1	1.7	2.1	1.4	-	-
70歳以上	542	66.2	57.0	45.6	45.8	38.9	43.9	30.4	34.9	9.6	19.9	30.3	26.4	14.4	3.3	2.8	1.1	-	-
性・年代別																			
男性／18・19歳	6	33.3	50.0	100.0	50.0	50.0	16.7	16.7	-	66.7	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	-
20歳代	33	27.3	48.5	39.4	33.3	42.4	9.1	18.2	15.2	36.4	21.2	15.2	21.2	9.1	3.0	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	39	28.2	48.7	48.7	35.9	43.6	10.3	17.9	12.8	41.0	17.9	12.8	17.9	10.3	5.1	-	-	-	-
30歳代	48	33.3	50.0	52.1	35.4	45.8	20.8	16.7	14.6	52.1	27.1	14.6	18.8	10.4	2.1	4.2	2.1	-	-
40歳代	99	49.5	40.4	48.5	36.4	38.4	15.2	27.3	18.2	41.4	16.2	22.2	32.3	23.2	12.1	4.0	-	-	-
50歳代	139	49.6	56.8	58.3	34.5	43.9	23.0	29.5	16.5	34.5	30.9	17.3	28.1	12.9	5.8	2.9	1.4	-	-
60歳代	148	62.8	54.1	38.5	47.3	38.5	30.4	26.4	22.3	20.3	16.2	18.9	18.2	14.2	2.0	2.0	2.0	-	-
70歳以上	243	60.9	59.7	44.0	43.2	39.5	40.7	30.5	29.6	7.8	17.3	32.5	27.6	14.0	3.3	2.5	1.6	-	-
女性／18・19歳	7	42.9	71.4	85.7	57.1	28.6	57.1	57.1	28.6	57.1	57.1	42.9	14.3	14.3	-	-	-	-	-
20歳代	51	39.2	52.9	60.8	43.1	31.4	19.6	13.7	9.8	45.1	39.2	11.8	17.6	15.7	3.9	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	58	39.7	55.2	63.8	44.8	31.0	24.1	19.0	12.1	46.6	41.4	15.5	17.2	15.5	3.4	-	-	-	-
30歳代	83	50.6	42.2	54.2	47.0	41.0	27.7	27.7	15.7	34.9	34.9	18.1	21.7	26.5	6.0	-	-	-	-
40歳代	122	49.2	41.8	50.8	42.6	41.0	22.1	20.5	17.2	36.1	33.6	13.1	13.9	22.1	1.6	-	1.6	-	-
50歳代	165	49.7	53.3	47.3	34.5	34.5	23.0	25.5	20.0	28.5	32.7	20.0	18.8	12.7	3.0	1.2	1.8	-	-
60歳代	142	62.7	57.7	49.3	47.9	32.4	38.0	28.9	23.2	16.2	19.0	21.8	16.2	12.0	1.4	2.1	0.7	-	-
70歳以上	286	70.6	55.2	48.3	49.0	38.8	45.5	30.8	39.5	11.5	22.7	29.4	25.9	15.0	3.5	3.1	0.7	-	-
職業別																			
自営業・家族従業（計）	130	68.5	62.3	39.2	38.5	43.8	25.4	33.8	30.8	13.8	21.5	19.2	20.8	13.8	18.5	2.3	-	-	-
雇用者（計）	770	48.1	50.5	51.9	39.7	37.8	24.8	25.1	18.1	35.3	26.6	17.1	21.7	15.1	3.0	1.9	1.2	-	-
無職（計）	686	62.5	53.6	46.8	46.4	37.8	40.1	28.3	29.7	13.8	22.2	28.4	23.5	16.3	2.0	2.3	1.3	-	-
県内居住年数別																			
5年未満	57	38.6	14.0	47.4	42.1	35.1	14.0	33.3	12.3	38.6	15.8	21.1	24.6	12.3	7.0	3.5	-	-	-
5年～10年未満	67	52.2	25.4	55.2	47.8	38.8	29.9	28.4	11.9	34.3	17.9	22.4	25.4	22.4	7.5	3.0	-	-	-
10年～20年未満	173	49.1	27.2	60.7	47.4	39.3	30.6	18.5	19.1	34.1	17.9	22.0	21.4	17.3	4.0	1.2	0.6	-	-
20年～30年未満	240	47.5	50.4	50.8	44.2	39.6	27.1	26.7	18.3	35.0	27.1	22.9	21.3	15.4	2.9	2.5	0.8	-	-
30年以上	1,054	60.2	61.2	45.5	40.7	38.0	33.5	28.3	27.6	18.6	25.2	22.2	22.3	14.8	3.6	2.1	1.4	-	-
居住形態別																			
持家（計）	1,397	57.5	55.0	46.1	41.4	41.1	31.1	27.7	26.3	22.0	24.3	22.5	22.3	15.6	3.8	2.3	1.2	-	-
持家（一戸建て）	1,092	58.8	58.1	41.0	38.7	40.8	29.3	28.5	29.9	19.2	25.6	21.1	21.9	13.4	3.5	2.3	1.3	-	-
持家（分譲マンションなど集合住宅）	305	52.8	44.3	64.3	50.8	42.3	37.7	24.9	13.4	31.8	19.3	27.9	23.6	23.6	4.9	2.3	1.0	-	-
持家以外（計）	209	46.9	36.8	63.6	50.2	23.9	34.0	23.4	13.4	39.7	23.0	22.0	22.5	13.9	4.8	0.5	0.5	-	-
民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建ての借家など）	154	39.6	37.0	66.9	51.9	21.4	33.1	20.8	10.4	46.8	26.0	19.5	22.7	14.3	3.9	0.6	0.6	-	-
UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート	34	73.5	32.4	58.8	55.9	29.4	47.1	29.4	32.4	20.6	11.8	35.3	23.5	14.7	8.8	-	-	-	-
社宅・公務員住宅など給与住宅	9	44.4	44.4	66.7	44.4	33.3	11.1	44.4	11.1	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-
住み込み、寮、寄宿舎など	2	100.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	10	60.0	30.0	30.0	10.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	-	-

(5-2) 転出したい理由

◇「交通の便が悪いから」が39.9%

(問5で「2. よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)
 問5-2 今お住まいの地域からよそへ移りたいと思う理由は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

※令和3年度までは「通勤や仕事に不便だから」「親、兄弟や親戚の近くに住みたいから」「商業や事業などに適さないところだから」

今の地域からよその地域へ移り住みたいと思う理由は、「交通の便が悪いから」(39.9%)が約4割と最も高く、次いで「買い物に不便だから」(28.5%)、「今の住宅に不満があるから」(28.0%)、「通勤や通学に不便だから」(25.7%)、「愛着がないから」(24.3%)、「自然環境が悪いから」(18.6%)、「医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから」(17.3%)、「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」(14.9%)、「災害リスクが高いから」(14.4%)、「治安や風紀が悪いから」(14.1%)などとなっている。

転出したい理由で高かった回答の上位10位と、前回（令和3年度調査）の順位は次のようになっている。

		今 回	前回（令和3年度調査）		増減差
1位	交通の便が悪いから	39.9%	37.9%	(1位)	2.0
2位	買い物に不便だから	28.5	26.3	(3位)	2.2
3位	今の住宅に不満があるから	28.0	-	-	-
4位	通勤や通学に不便だから	25.7	25.5	(4位)	0.2
5位	愛着がないから	24.3	27.7	(2位)	△ 3.4
6位	自然環境が悪いから	18.6	16.8	(5位)	1.8
7位	医療施設が身近になく、病気のときに心配だから	17.3	15.5	(6位)	1.8
8位	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから	14.9	15.5	(6位)	△ 0.6
9位	災害リスクが高いから	14.4	-	-	-
10位	治安や風紀が悪いから	14.1	10.1	(11位)	4.0

【令和3年度調査との比較】

今回の上位10位と前回の令和3年度調査を比較すると、「買い物に不便だから」が3位から2位に順位を上げ、「治安や風紀が悪いから」が10位に入り込んでいる。一方、「愛着がないから」は2位から5位に順位を下げている。

前回との増減をみると、増加では「治安や風紀が悪いから」が4.0ポイント増とほとんどの項目で増加しているが、「愛着がないから」（3.4ポイント減）と「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」（0.6ポイント減）が減少となっている。

【平成24年度以降の上位10位の推移】

平成24年度以降の5回の調査の上位10位の推移をみると、「交通の便が悪いから」が5回連続で転出したい理由の1位となっている。2位の「買い物に不便だから」、4位の「通勤や通学に不便だから」は順位の上下はあるものの、5回の調査すべてで2位から4位を維持している。6位の「自然環境が悪いから」は前回5位から1つ順位を下げ、7位の「医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから」は前回の同率6位から順位を維持しているが、いずれも回答割合は上昇している。

順位	平成24年度	平成27年度	平成30年度	令和3年度	令和6年度
1	交通の便が悪いから 28.6%	交通の便が悪いから 36.2%	交通の便が悪いから 37.9%	交通の便が悪いから 37.9%	交通の便が悪いから 39.9%
2	愛着がないから 21.6%	通勤や仕事に不便だから 27.3%	通勤や仕事に不便だから 28.8%	愛着がないから 27.7%	買い物に不便だから 28.5%
3	通勤や仕事に不便だから 20.7%	買い物に不便だから 23.3%	買い物に不便だから 24.6%	買い物に不便だから 26.3%	今の住宅に不満があるから 28.0%
4	買い物に不便だから 15.3%	愛着がないから 19.6%	愛着がないから 22.0%	通勤や仕事に不便だから 25.5%	通勤や通学に不便だから 25.7%
5	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 14.9%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 16.6%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.6%	自然環境が悪いから 16.8%	愛着がないから 24.3%
6	自然環境が悪いから 12.3%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.4%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 13.3%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.3%	自然環境が悪いから 18.6%
7	土地がらや人情が自分に合わないから 11.4%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 12.1%	土地がらや人情が自分に合わないから 12.3%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 15.5%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 17.3%
8	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 9.8%	土地がらや人情が自分に合わないから 10.7%	自然環境が悪いから 12.0%	土地柄や人情が自分に合わないから 13.3%	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 14.9%
9	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 9.1%	自然環境が悪いから 10.2%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 10.0%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 12.8%	災害リスクが高いから 14.4%
10	治安や風紀が悪いから 7.4%	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから 9.7%	治安や風紀が悪いから 9.4%	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから 10.8%	治安や風紀が悪いから 14.1%

【属性別比較】

① 地域別

1位は6地域で「交通の便が悪いから」となっている。また、南部地域では「治安や風紀が悪いから」、西部地域では「買い物に不便だから」が1位となっている。

※県央地域（n=23）と秩父地域（n=2）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【属性別の上位5位】

■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=50)	治安や風紀が悪いから 40.0%	災害リスクが高いから／愛着がないから 22.0%		自然環境が悪いから／交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 20.0%	
南西部地域 (n=47)	交通の便が悪いから 36.2%	自然環境が悪いから／通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから 23.4%			治安や風紀が悪いから 21.3%
東部地域 (n=52)	交通の便が悪いから 46.2%	通勤や通学に不便だから 40.4%	今の住宅に不満があるから 26.9%	災害リスクが高いから／買い物に不便だから／愛着がないから 25.0%	
さいたま地域 (n=76)	交通の便が悪いから 34.2%	今の住宅に不満があるから 32.9%	自然環境が悪いから 26.3%	愛着がないから 23.7%	通勤や通学に不便だから 22.4%
県央地域 (n=23)	今の住宅に不満があるから 34.8%	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから／愛着がないから 26.1%			
川越比企地域 (n=43)	交通の便が悪いから 44.2%	愛着がないから 34.9%	買い物に不便だから 32.6%	今の住宅に不満があるから 25.6%	通勤や通学に不便だから 23.3%
西部地域 (n=39)	買い物に不便だから 38.5%	交通の便が悪いから 35.9%	愛着がないから 30.8%	今の住宅に不満があるから 28.2%	通勤や通学に不便だから 23.1%
利根地域 (n=35)	交通の便が悪いから 65.7%	買い物に不便だから 54.3%	今の住宅に不満があるから 34.3%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから／通勤や通学に不便だから 31.4%	
北部地域 (n=30)	交通の便が悪いから 60.0%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから／買い物に不便だから 53.3%		今の住宅に不満があるから 30.0%	通勤や通学に不便だから 26.7%
秩父地域 (n=2)	交通の便が悪いから／学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから／医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから／隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから／買い物に不便だから 50.0%				

② 性別

男女ともに1位「交通の便が悪いから」、2位「買い物に不便だから」となっており、女性は「通勤や通学に不便だから」が同率2位となっている。また、男性の3位は「今の住宅に不満があるから」となっている。

■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=181)	交通の便が悪いから 37.0%	買い物に不便だから 26.5%	今の住宅に不満があるから 24.9%	自然環境が悪いから／愛着がないから 22.7%	
女性 (n=205)	交通の便が悪いから 41.5%	通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから	29.3%	今の住宅に不満があるから 28.8%	愛着がないから 25.4%

③ 年代別

1位は6つの年齢階層中5つの年齢階層で「交通の便が悪いから」と最も多く、50歳代で「今の住宅に不満があるから」となっている。また10歳代・20歳代で「通勤や通学に不便だから」、40歳代で「愛着がないから」、70歳以上で「買物に不便だから」が同率1位となっている。

■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳代 (n=4)	愛着がないから 50.0%	自然環境が悪いから／災害リスクが高いから／交通の便が悪いから／学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから／道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから／通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから／買い物に不便だから／親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから			25.0%
20歳代 (n=39)	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 46.2%	買い物に不便だから 28.2%	治安や風紀が悪いから／今の住宅に不満があるから／愛着がないから 15.4%		
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=43)	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 44.2%	買い物に不便だから 27.9%	愛着がないから 18.6%	今の住宅に不満があるから 16.3%	
30歳代 (n=63)	交通の便が悪いから 42.9%	通勤や通学に不便だから 38.1%	愛着がないから 30.2%	買い物に不便だから 27.0%	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 23.8%
40歳代 (n=64)	交通の便が悪いから／愛着がないから 35.9%	今の住宅に不満があるから 31.3%	通勤や通学に不便だから 26.6%	自然環境が悪いから 25.0%	
50歳代 (n=86)	今の住宅に不満があるから 30.2%	交通の便が悪いから 27.9%	愛着がないから 24.4%	通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから 23.3%	
60歳代 (n=76)	交通の便が悪いから 48.7%	今の住宅に不満があるから 34.2%	医療施設が身近に なく、病気のと きに心配だから 31.6%	買い物に不便だから 30.3%	災害リスクが高 いから／通勤 や通学に不便 だから／愛着 がないから 19.7%
70歳以上 (n=65)	交通の便が悪いから／買い物に不便だから 41.5%	医療施設が身近 に なく、病気のと きに心配だから 27.7%	今の住宅に不満 があるから 26.2%	自然環境が悪い から 24.6%	

④ 職業別

1位はいずれも「交通の便が悪いから」となっている。「買い物に不便だから」は自営業・家族従業（計）で5位、雇用者（計）で4位、無職（計）で2位となっている。

■職業別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
自営業・家族従業 （計） （n=31）	交通の便が悪いから 41.9%	災害リスクが高いから 29.0%	自然環境が悪いから／通勤や通学に不便だから	22.6%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから／医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから／治安や風紀が悪いから／買い物に不便だから 19.4%
雇用者（計） （n=243）	交通の便が悪いから 39.5%	通勤や通学に不便だから 31.3%	今の住宅に不満があるから 28.8%	買い物に不便だから 28.0%	愛着がないから 27.6%
無職（計） （n=120）	交通の便が悪いから 40.8%	買い物に不便だから 32.5%	今の住宅に不満があるから 28.3%	愛着がないから 21.7%	自然環境が悪いから 20.8%

⑤ 県内居住年数別

1位は5年未満で「今の住宅に不満があるから」、5年以上で「交通の便が悪いから」と居住年数5年を境に差がみられる。2位は5年未満と20年～30年未満で「通勤や通学に不便だから」、5年～20年未満で「愛着がないから」、30年以上で「買い物に不便だから」となっている。また、「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」は5年～10年未満で同率2位となっている。

■県内居住年数別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 （n=42）	今の住宅に不満があるから 35.7%	通勤や通学に不便だから 33.3%	愛着がないから 31.0%	交通の便が悪いから 28.6%	自然環境が悪いから 23.8%
5年～10年未満 （n=33）	交通の便が悪いから 36.4%	愛着がないから／親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 27.3%	24.2%	買い物に不便だから 24.2%	災害リスクが高いから 21.2%
10年～20年未満 （n=64）	交通の便が悪いから 34.4%	愛着がないから 32.8%	通勤や通学に不便だから 31.3%	治安や風紀が悪いから 29.7%	今の住宅に不満があるから 28.1%
20年～30年未満 （n=70）	交通の便が悪いから 40.0%	通勤や通学に不便だから 37.1%	買い物に不便だから 24.3%	愛着がないから 20.0%	今の住宅に不満があるから 18.6%
30年以上 （n=190）	交通の便が悪いから 44.7%	買い物に不便だから 35.3%	今の住宅に不満があるから 31.6%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 24.7%	愛着がないから 21.6%

⑥ 居住形態別

1位は持家（計）で「交通の便が悪いから」（42.3%）、持家以外（計）で「今の住宅に不満があるから」と「愛着がないから」（各33.3%）となっている。2位は持家（計）で「買い物に不便だから」（32.0%）3位は持家（計）で「通勤や通学に不便だから」と「今の住宅に不満があるから」（各26.3%）、持家以外（計）で「交通の便が悪いから」（31.4%）となっている。

持家（計）について、一戸建と分譲マンションなど集合住宅別にみると、一戸建の1位は「交通の便が悪いから」（45.7%）、2位は「買い物に不便だから」（35.0%）、3位は「通勤や通学に不便だから」（28.0%）の順となっているが、分譲マンションなど集合住宅では、1位は「交通の便が悪いから」（28.1%）、「自然環境が悪いから」と「今の住宅に不満があるから」（各26.3%）が同率で2位となっているのが特徴的である。

※UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート（n=8）、社宅・公務員住宅など給与住宅（n=3）、住み込み、寮、寄宿舎など（n=2）についてはサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

■居住形態別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
持家（計） （n=300）	交通の便が悪いから 42.3%	買い物に不便だから 32.0%	通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから 26.3%		医療施設が身近になく、病気の際に心配だから／愛着がないから 21.0%
持家（一戸建） （n=243）	交通の便が悪いから 45.7%	買い物に不便だから 35.0%	通勤や通学に不便だから 28.0%	今の住宅に不満があるから 26.3%	医療施設が身近になく、病気の際に心配だから 23.9%
持家(分譲マンションなど集合住宅) （n=57）	交通の便が悪いから 28.1%	自然環境が悪いから／今の住宅に不満があるから 26.3%		通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから／愛着がないから 19.3%	
持家以外（計） （n=102）	今の住宅に不満があるから／愛着がないから 33.3%		交通の便が悪いから 31.4%	通勤や通学に不便だから 24.5%	治安や風紀が悪いから 23.5%
民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など） （n=89）	今の住宅に不満があるから／愛着がないから 33.7%		交通の便が悪いから 32.6%	治安や風紀が悪いから 25.8%	通勤や通学に不便だから 24.7%
UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート （n=8）	隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから 50.0%	今の住宅に不満があるから 37.5%	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから／愛着がないから 25.0%		
社宅・公務員住宅など給与住宅 （n=3）	災害リスクが高いから／親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 66.7%		自然環境が悪いから／交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから／治安や風紀が悪いから／愛着がないから 33.3%		
住み込み、寮、寄宿舎など （n=2）	自然環境が悪いから／道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから／今の住宅に不満があるから／愛着がないから 50.0%				-

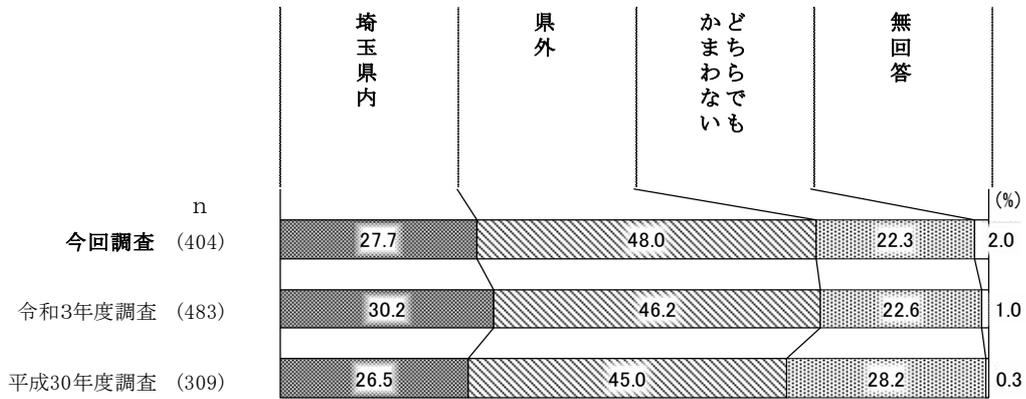
○転出したい理由・地域別／性別／年代別／職業別／県内居住年数別／居住形態別

	調査数 n	交通の便が悪いから	買い物に不便だから	今の住宅に不満があるから	通勤や通学に不便だから	愛着がないから	自然環境が悪いから	医療施設が身近に近く、病気のときに心配だから	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから	災害リスクが高いから	治安や風紀が悪いから	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから	隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから	商売や事業、農業などに適さないところだから	その他	特に理由はない	無回答
全体	404	39.9	28.5	28.0	25.7	24.3	18.6	17.3	14.9	14.4	14.1	11.9	11.6	11.1	3.0	16.8	2.0	0.5
地域別																		
南部地域	50	20.0	12.0	18.0	20.0	22.0	20.0	16.0	18.0	22.0	40.0	10.0	8.0	6.0	-	18.0	-	-
南西部地域	47	36.2	14.9	23.4	23.4	19.1	23.4	12.8	12.8	14.9	21.3	12.8	8.5	12.8	2.1	14.9	4.3	-
東部地域	52	46.2	25.0	26.9	40.4	25.0	21.2	23.1	11.5	25.0	19.2	21.2	13.5	17.3	5.8	11.5	3.8	-
さいたま地域	76	34.2	21.1	32.9	22.4	23.7	26.3	6.6	18.4	14.5	9.2	11.8	13.2	7.9	2.6	21.1	1.3	2.6
県央地域	23	26.1	26.1	34.8	26.1	26.1	17.4	17.4	21.7	4.3	-	-	-	21.7	-	13.0	-	-
川越比企地域	43	44.2	32.6	25.6	23.3	34.9	14.0	16.3	11.6	9.3	9.3	9.3	16.3	2.3	4.7	18.6	2.3	-
西部地域	39	35.9	38.5	28.2	23.1	30.8	12.8	-	17.9	-	12.8	10.3	5.1	5.1	-	20.5	-	-
利根地域	35	65.7	54.3	34.3	31.4	25.7	11.4	31.4	8.6	20.0	-	5.7	14.3	14.3	2.9	11.4	5.7	-
北部地域	30	60.0	53.3	30.0	26.7	16.7	13.3	53.3	16.7	13.3	3.3	6.7	20.0	20.0	10.0	16.7	-	-
秩父地域	2	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
性別																		
男性	181	37.0	26.5	24.9	21.0	22.7	22.7	17.1	14.4	9.4	17.1	10.5	12.2	12.7	1.7	18.2	2.2	0.6
女性	205	41.5	29.3	28.8	29.3	25.4	15.1	17.6	15.1	16.1	10.2	12.2	10.7	9.3	3.4	16.6	1.5	0.5
年代別																		
18・19歳	4	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0	-
20歳代	39	46.2	28.2	15.4	46.2	15.4	7.7	7.7	2.6	-	15.4	2.6	2.6	5.1	5.1	15.4	5.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	43	44.2	27.9	16.3	44.2	18.6	9.3	7.0	4.7	2.3	14.0	4.7	2.3	7.0	4.7	14.0	7.0	-
30歳代	63	42.9	27.0	22.2	38.1	30.2	14.3	9.5	23.8	14.3	20.6	15.9	11.1	15.9	1.6	12.7	-	-
40歳代	64	35.9	23.4	31.3	26.6	35.9	25.0	14.1	21.9	7.8	20.3	15.6	9.4	15.6	1.6	15.6	3.1	-
50歳代	86	27.9	23.3	30.2	23.3	24.4	19.8	11.6	9.3	15.1	18.6	9.3	11.6	7.0	2.3	18.6	2.3	-
60歳代	76	48.7	30.3	34.2	19.7	17.1	31.6	7.9	19.7	6.6	7.9	17.1	7.9	5.3	19.7	1.3	-	
70歳以上	65	41.5	41.5	26.2	10.8	18.5	24.6	27.7	21.5	21.5	6.2	16.9	13.8	15.4	3.1	18.5	-	3.1
職業別（3区分）																		
自営業・家族従業（計）	31	41.9	19.4	16.1	22.6	12.9	22.6	19.4	9.7	29.0	19.4	19.4	12.9	-	12.9	25.8	-	-
雇用者（計）	243	39.5	28.0	28.8	31.3	27.6	17.3	15.6	14.4	12.3	15.2	10.7	9.5	11.9	2.1	16.9	2.1	-
無職（計）	120	40.8	32.5	28.3	15.0	21.7	20.8	20.0	18.3	15.0	10.8	12.5	15.8	12.5	2.5	15.0	2.5	1.7
県内居住年数別																		
5年未満	42	28.6	19.0	35.7	33.3	31.0	23.8	7.1	19.0	11.9	16.7	16.7	11.9	9.5	2.4	7.1	2.4	-
5年～10年未満	33	36.4	24.2	12.1	15.2	27.3	18.2	9.1	27.3	21.2	18.2	12.1	6.1	9.1	6.1	12.1	3.0	-
10年～20年未満	64	34.4	21.9	28.1	31.3	32.8	15.6	14.1	17.2	10.9	29.7	12.5	9.4	15.6	1.6	20.3	3.1	-
20年～30年未満	70	40.0	24.3	18.6	37.1	20.0	17.1	11.4	10.0	7.1	12.9	11.4	4.3	5.7	1.4	20.0	2.9	1.4
30年以上	190	44.7	35.3	31.6	20.0	21.6	19.5	24.7	13.2	17.9	8.4	10.5	15.8	12.6	3.7	17.4	1.1	0.5
居住形態別																		
持家（計）	300	42.3	32.0	26.3	26.3	21.0	20.3	21.0	13.7	16.7	11.0	14.0	13.0	12.7	3.7	16.3	1.7	0.3
持家（一戸建て）	243	45.7	35.0	26.3	28.0	21.4	18.9	23.9	13.2	17.3	9.9	14.4	14.0	14.0	4.5	16.0	2.1	0.4
持家（分譲マンションなど集合住宅）	57	28.1	19.3	26.3	19.3	19.3	26.3	8.8	15.8	14.0	15.8	12.3	8.8	7.0	-	17.5	-	-
持家以外（計）	102	31.4	18.6	33.3	24.5	33.3	12.7	6.9	17.6	6.9	23.5	5.9	7.8	6.9	1.0	18.6	2.9	1.0
民間の借家（賃貸マンション・アパート、二戸建ての借家など）	89	32.6	20.2	33.7	24.7	33.7	11.2	7.9	16.9	5.6	25.8	5.6	4.5	7.9	1.1	18.0	2.2	-
UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート	8	25.0	12.5	37.5	25.0	25.0	12.5	-	12.5	-	-	-	50.0	-	-	25.0	12.5	12.5
社宅・公務員住宅など給与住宅	3	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
住み込み、寮、寄宿舎など	2	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5-3) 転出先

◇「県外」が48.0%

(問5で「2. よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)
 問5-3 よそへ移るとしたら、埼玉県内ですか。それとも県外ですか。(○は1つだけ)



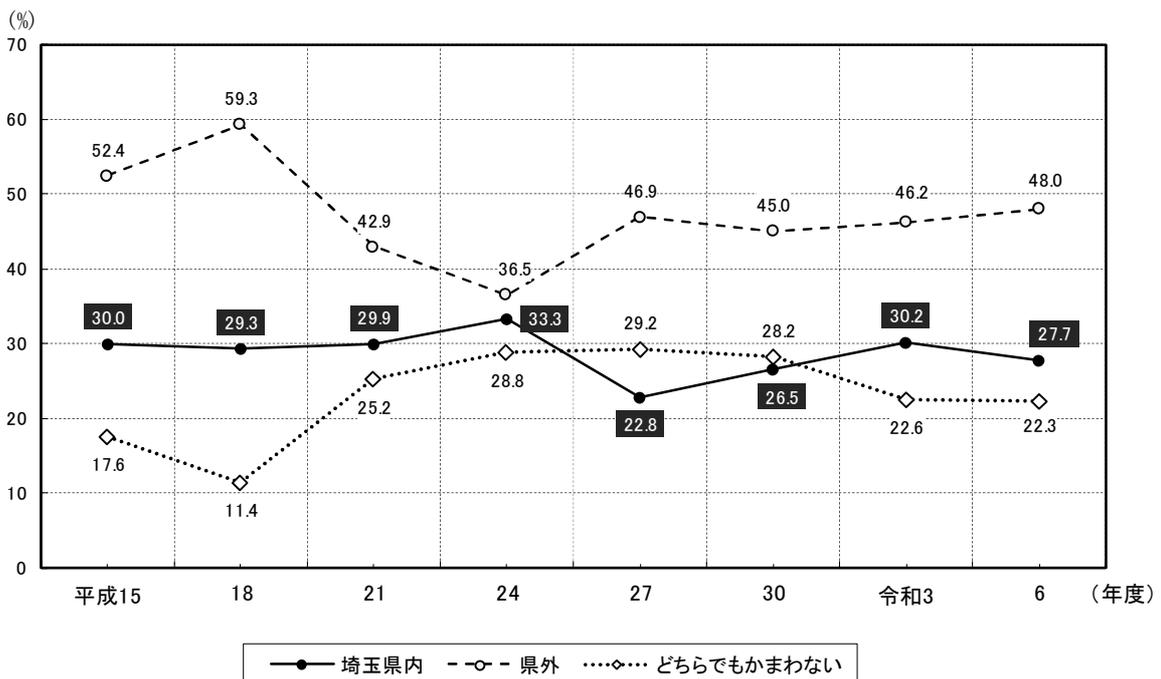
※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

転出先は、「県外」(48.0%)が5割弱と最も高く、次いで「埼玉県内」(27.7%)、「どちらでもかまわない」(22.3%)の順となっている。

【経年比較】

平成15年度以降(3年毎)に実施した調査結果の推移をみると、「県外」は平成18年度以降減少傾向であったが、平成27年度調査以降は4割台で推移している。「埼玉県内」は平成27年度調査で2割台前半に下がったが、今回調査では2割台半ばを超えている。

○転出先・平成15年度以降の推移



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

【属性別比較】

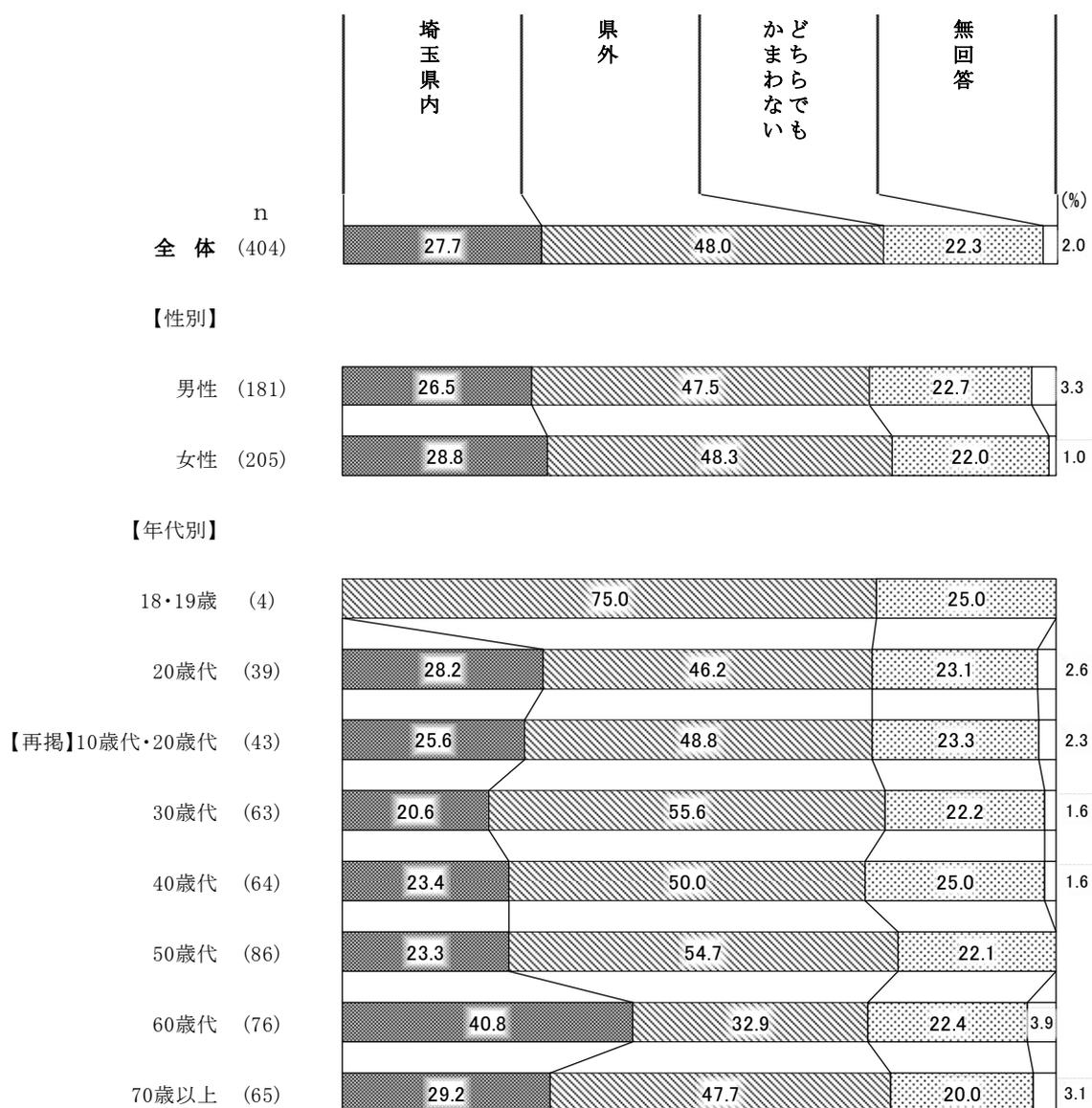
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「県外」は30歳代（55.6%）で5割台半ばと最も高く、次いで50歳代（54.7%）となっている。
 「埼玉県内」は60歳代（40.8%）で4割を超えて最も高く、次いで70歳以上（29.2%）となっている。

○転出先・性別／年代別



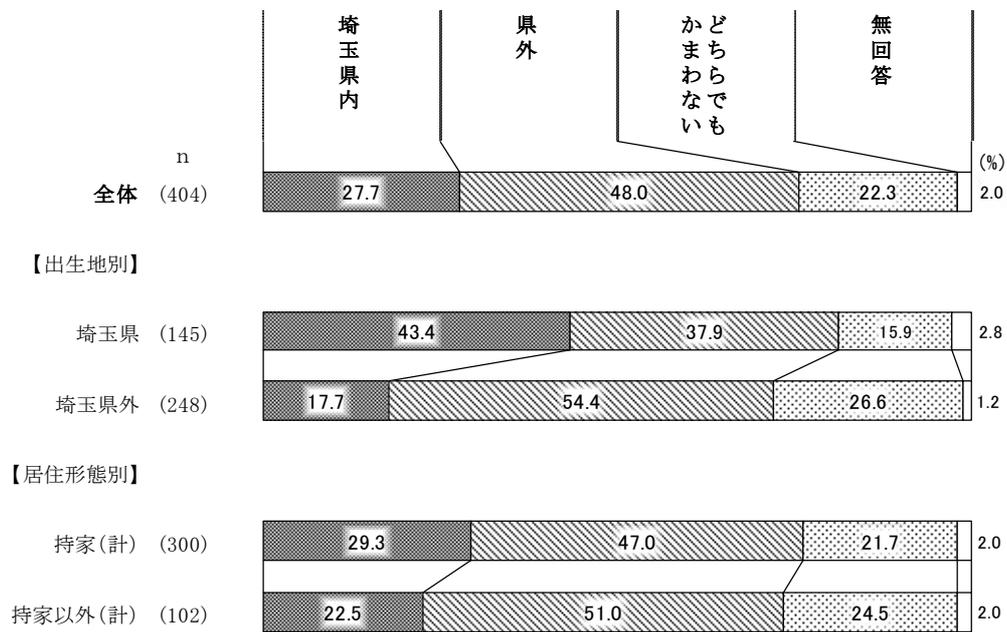
③ 出生地別

「埼玉県内」は埼玉県生まれの人（43.4%）の方が埼玉県外生まれの人（17.7%）よりも25.7ポイント高く、「県外」は埼玉県外生まれの人（54.4%）の方が埼玉県生まれの人（37.9%）よりも16.5ポイント高くなっている。

④ 居住形態別

「埼玉県内」は持家（計）（29.3%）の方が持家以外（計）（22.5%）よりも6.8ポイント高くなっている。

○転出先・出生地別／居住形態別



⑤ 地域別

「県外」は西部地域（61.5%）で6割強と最も高く、次いで東部地域（59.6%）となっている。「埼玉県内」は北部地域（50.0%）で5割と最も高く、次いで利根地域（45.7%）となっている。

※秩父地域（n＝2）はサンプル数が30に満たないため分析の対象から除外している。

⑥ 職業別

「埼玉県外」は無職（計）（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。

○転出先・地域別／職業別

	調査数 n	埼玉県内	県外	どちらでもかまわない	無回答
全体	404	27.7	48.0	22.3	2.0
地域別					
南部地域	50	22.0	50.0	26.0	2.0
南西部地域	47	10.6	57.4	27.7	4.3
東部地域	52	19.2	59.6	19.2	1.9
さいたま地域	76	28.9	51.3	17.1	2.6
県央地域	23	39.1	39.1	21.7	-
川越比企地域	43	34.9	37.2	25.6	2.3
西部地域	39	10.3	61.5	25.6	2.6
利根地域	35	45.7	31.4	22.9	-
北部地域	30	50.0	30.0	20.0	-
秩父地域	2	100.0	-	-	-
職業別					
自営業・家族従業（計）	31	41.9	35.5	19.4	3.2
雇用者（計）	243	26.3	48.1	24.3	1.2
無職（計）	120	26.7	50.8	19.2	3.3

(5-3-1) 移り住みたい都道府県

◇「東京都」が35.6%

(問5-3で「2. 県外」とお答えの方にお伺いします。)

問5-3-1 県外へ移るとしたら、どこの都道府県(または国)へ移りたいですか。

(○は1つだけ)

都道府県	今回調査	令和3年度調査	増減差
東京都	35.6	37.2	-1.6
神奈川県	9.3	11.2	-1.9
千葉県	7.2	3.6	3.6
長野県	5.7	3.6	2.1
沖縄県	4.6	5.8	-1.2
群馬県	4.1	3.6	0.5
兵庫県	3.1	1.3	1.8
静岡県	2.6	3.1	-0.5
北海道	2.1	4.5	-2.4
栃木県	2.1	1.3	0.8
宮城県	1.5	0.4	1.1
大阪府	1.5	0.9	0.6
福岡県	1.5	1.8	-0.3
岩手県	1.0	0.9	0.1
新潟県	1.0	0.4	0.6
山梨県	1.0	0.9	0.1
京都府	1.0	1.8	-0.8
香川県	1.0	0.9	0.1
青森県	0.5	-	0.5
福島県	0.5	1.8	-1.3

都道府県	今回調査	令和3年度調査	増減差
茨城県	0.5	2.2	-1.7
富山県	0.5	0.9	-0.4
三重県	0.5	-	0.5
奈良県	0.5	1.3	-0.8
鳥取県	0.5	-	0.5
島根県	0.5	0.4	0.1
岡山県	0.5	0.4	0.1
広島県	0.5	-	0.5
佐賀県	0.5	0.4	0.1
熊本県	0.5	-	0.5
秋田県	-	2.2	-2.2
山形県	-	0.9	-0.9
石川県	-	0.4	-0.4
愛知県	-	1.8	-1.8
和歌山県	-	0.4	-0.4
愛媛県	-	1.3	-1.3
宮崎県	-	0.4	-0.4
海外*	3.6	-	3.6
無回答	4.1	1.3	2.8
	n=194	n=223	

*「海外」は前回の選択肢にはない。

*「福井県」「岐阜県」「滋賀県」「山口県」「徳島県」「高知県」「長崎県」「大分県」「鹿児島県」は今回、前回ともに回答がないため表示していない。

移りたい都道府県は、「東京都」(35.6%)が3割台半ばと最も高く、次いで「神奈川」(9.3%)、「千葉県」(7.2%)、「長野県」(5.7%)などとなっている。

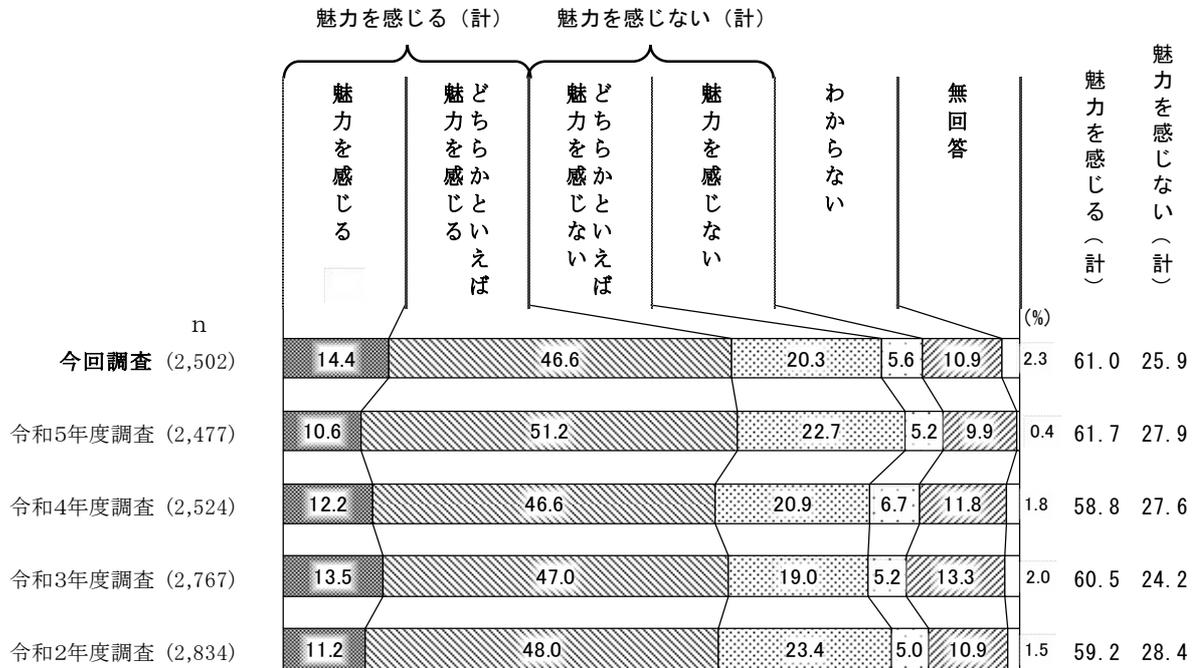
【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べると、東京都(1.6ポイント減)、神奈川県(1.9ポイント減)などが減少しているが、千葉県(3.6ポイント増)、長野県(2.1ポイント増)などで増加となっている。

(6) 埼玉県に魅力を感じるか

◇『魅力を感じる(計)』は61.0%、『魅力を感じない(計)』は25.9%

問6 あなたは、埼玉県に魅力を感じますか。(○は1つだけ)



埼玉県に魅力を感じるかについては、「どちらかといえば魅力を感じる」(46.6%)が4割台半ばを超えて最も高く、「魅力を感じる」(14.4%)と合わせた『魅力を感じる(計)』(61.0%)は6割強となっている。一方で、「魅力を感じない」(5.6%)と「どちらかといえば魅力を感じない」(20.3%)を合わせた『魅力を感じない(計)』(25.9%)は2割台半ばとなっており、『魅力を感じる(計)』が『魅力を感じない(計)』よりも35.1ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【昨年と比べた暮らし向き別】

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、楽になった（計）で72.8%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、苦しくなった（計）で28.5%と最も高くなっている。

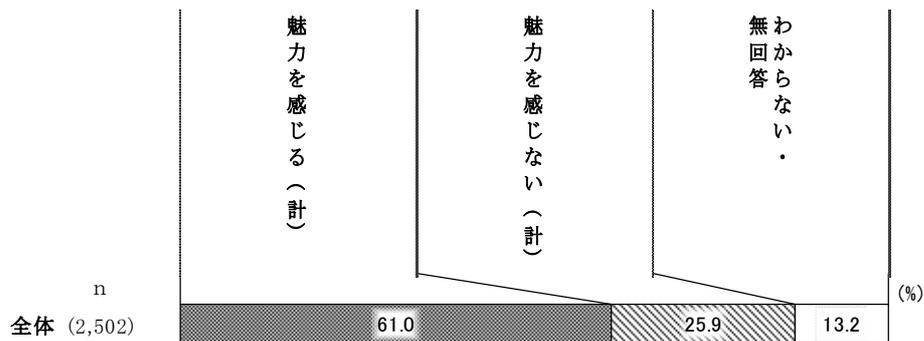
【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、上（計）で70.7%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、下（計）で31.3%と最も高くなっている。

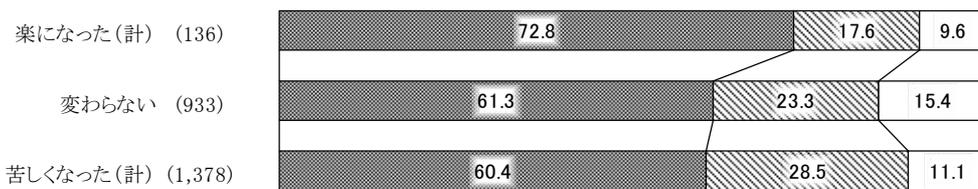
【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、満足している（計）（67.8%）が、不満である（計）（56.1%）よりも11.7ポイント高く、一方で『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、不満である（計）（31.6%）が、満足している（計）（20.5%）よりも11.1ポイント高くなっている。

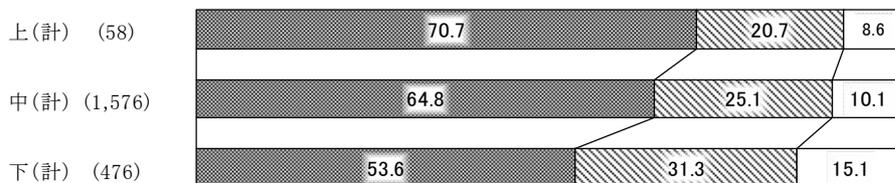
○埼玉県に魅力を感じるか・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別／生活満足度別



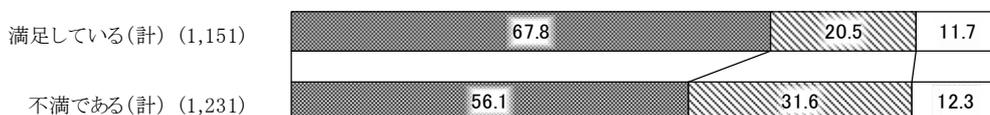
【昨年と比べた暮らし向き別】



【生活程度別】



【生活満足度別】



【属性別比較】

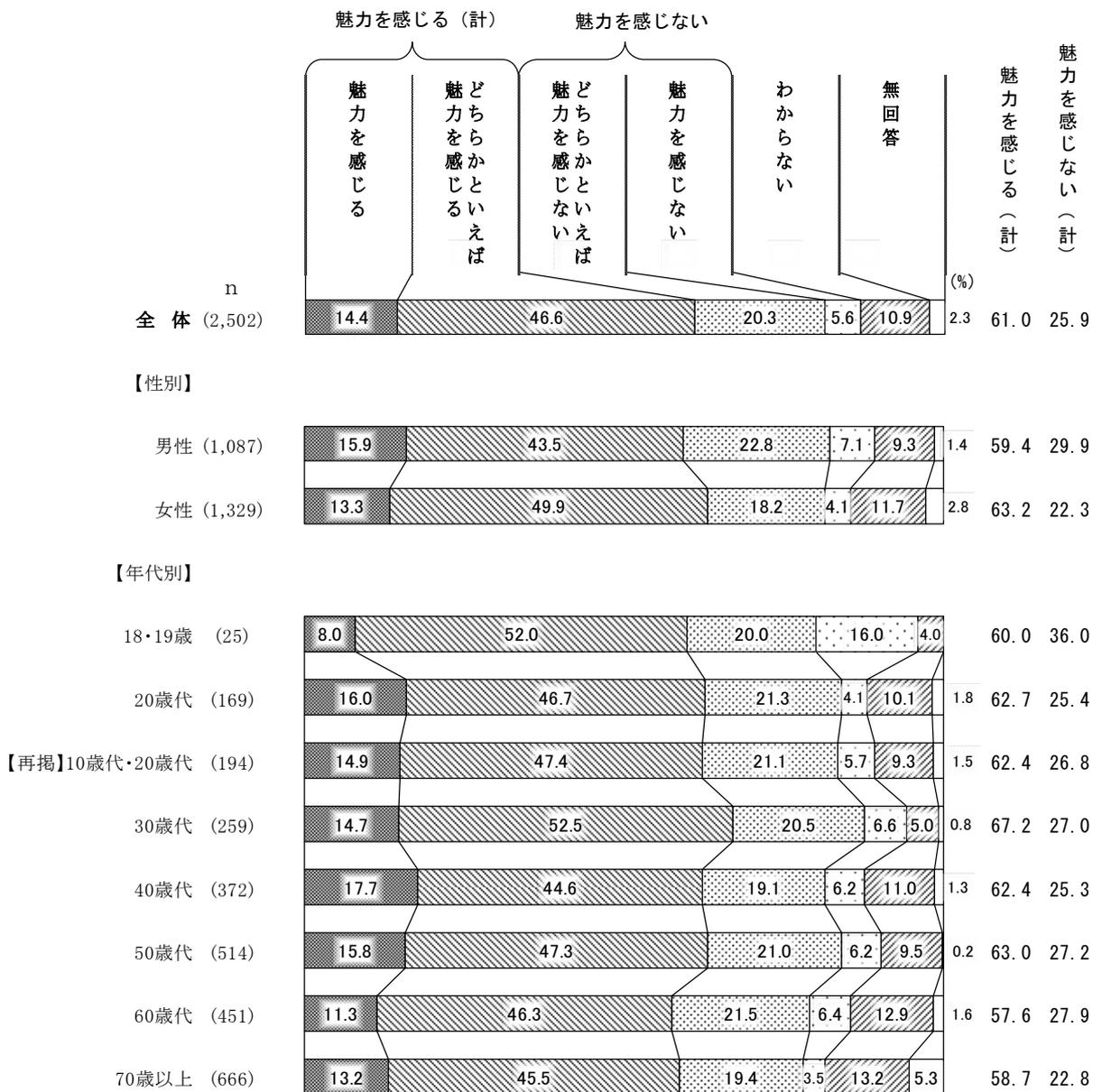
① 性別

『魅力を感じない（計）』は男性（29.9%）の方が女性（22.3%）よりも7.6ポイント高くなっている。

② 年代別

『魅力を感じる（計）』は30歳代（67.2%）で6割台半ばを超えて最も高く、60歳代（57.6%）で最も低くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は60歳代（27.9%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるか・性別／年代別



③ 地域別

『魅力を感じる（計）』はさいたま地域（65.8%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は北部地域（34.1%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『魅力を感じる（計）』は女性30歳代（70.4%）で7割を超えて最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は男性10歳代・20歳代（34.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『魅力を感じる（計）』は自営業・家族従業（計）（63.7%）と雇用者（計）（63.0%）で6割強と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『魅力を感じる（計）』は独身期（65.9%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は家族成長後期（29.9%）で約3割と最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるか・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

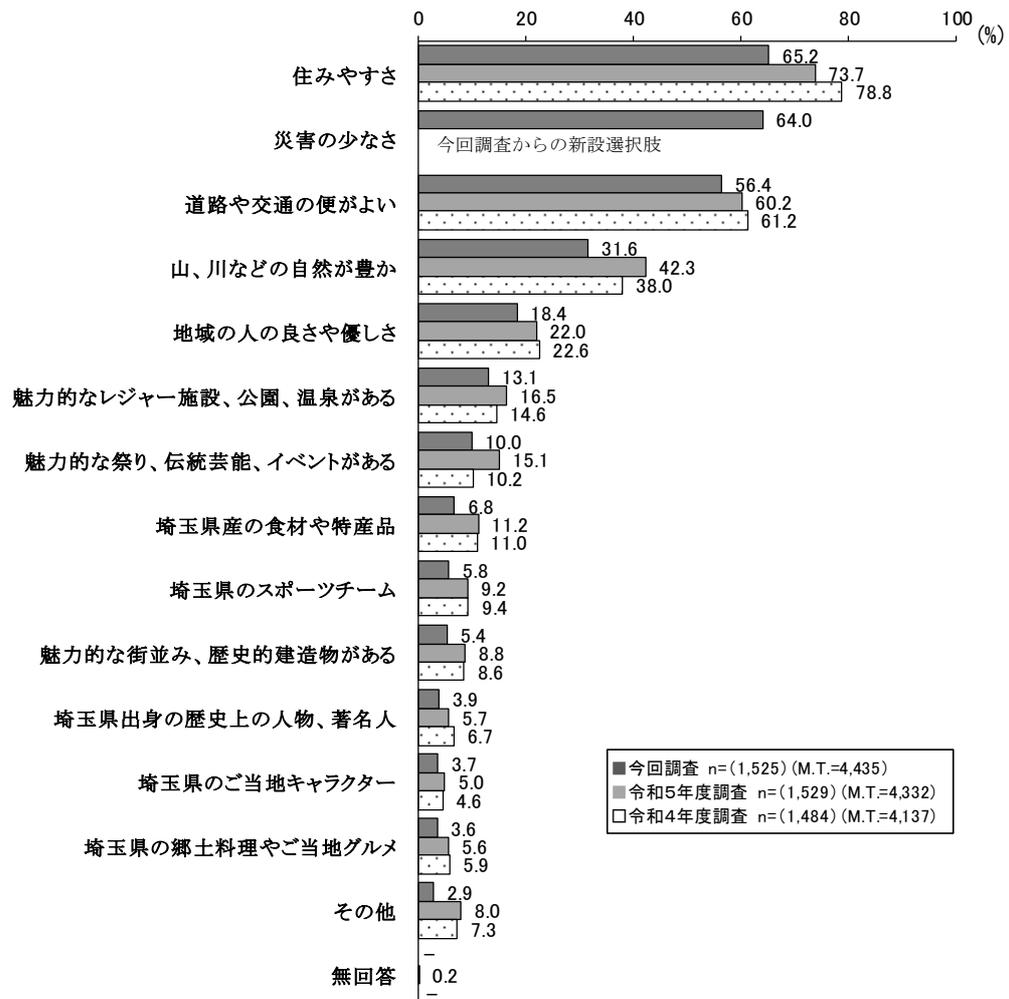
	調査数 n	魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じない	魅力を感じない	わからない	無回答	（%）	
								魅力を感じる（計）	魅力を感じない（計）
全体	2,502	14.4	46.6	20.3	5.6	10.9	2.3	61.0	25.9
地域別									
南部地域	249	11.6	50.6	20.5	4.8	10.8	1.6	62.2	25.3
南西部地域	218	16.5	43.1	22.5	6.0	9.2	2.8	59.6	28.4
東部地域	357	12.6	40.9	23.5	5.9	13.4	3.6	53.5	29.4
さいたま地域	476	19.3	46.4	17.2	4.8	9.2	2.9	65.8	22.1
県央地域	210	15.2	48.6	19.5	6.7	8.6	1.4	63.8	26.2
川越比企地域	262	17.2	45.4	19.1	5.0	11.5	1.9	62.6	24.0
西部地域	270	11.5	51.5	16.3	8.9	10.4	1.5	63.0	25.2
利根地域	209	9.6	53.1	18.7	3.8	12.9	1.9	62.7	22.5
北部地域	173	9.8	43.4	30.6	3.5	11.0	1.7	53.2	34.1
秩父地域	30	13.3	50.0	20.0	6.7	10.0	-	63.3	26.7
性・年代別									
男性／18・19歳	9	-	22.2	44.4	22.2	11.1	-	22.2	66.7
20歳代	63	19.0	36.5	27.0	3.2	11.1	3.2	55.6	30.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	16.7	34.7	29.2	5.6	11.1	2.8	51.4	34.7
30歳代	93	18.3	44.1	25.8	7.5	4.3	-	62.4	33.3
40歳代	158	22.8	41.8	19.0	10.1	5.7	0.6	64.6	29.1
50歳代	230	17.4	44.8	20.4	8.3	8.7	0.4	62.2	28.7
60歳代	224	13.8	42.4	25.4	5.8	10.7	1.8	56.3	31.3
70歳以上	307	12.1	45.9	22.5	5.5	11.7	2.3	58.0	28.0
女性／18・19歳	15	13.3	66.7	6.7	13.3	-	-	80.0	20.0
20歳代	102	14.7	51.0	18.6	4.9	9.8	1.0	65.7	23.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	14.5	53.0	17.1	6.0	8.5	0.9	67.5	23.1
30歳代	162	13.0	57.4	16.7	6.2	5.6	1.2	70.4	22.8
40歳代	207	14.5	47.3	19.8	2.4	14.5	1.4	61.8	22.2
50歳代	273	13.9	50.9	21.2	4.4	9.5	-	64.8	25.6
60歳代	222	9.0	51.4	16.7	6.3	15.3	1.4	60.4	23.0
70歳以上	345	14.5	45.5	16.8	1.7	13.6	7.8	60.0	18.6
職業別									
自営業・家族従業（計）	193	16.1	47.7	18.7	7.3	7.8	2.6	63.7	25.9
雇用者（計）	1,293	15.6	47.4	20.8	5.6	9.5	1.0	63.0	26.5
無職（計）	958	12.3	46.0	19.9	5.1	13.0	3.5	58.4	25.1
ライフステージ別									
独身期	249	16.5	49.4	21.3	3.6	8.0	1.2	65.9	24.9
家族形成期	141	17.7	47.5	17.7	10.6	5.7	0.7	65.2	28.4
家族成長前期	240	13.3	50.4	20.8	6.3	7.9	1.3	63.8	27.1
家族成長後期	177	14.7	44.1	23.7	6.2	10.2	1.1	58.8	29.9
家族成熟期	422	13.0	48.3	21.3	4.5	10.9	1.9	61.4	25.8
高齢期	614	12.4	49.0	19.7	4.1	11.2	3.6	61.4	23.8
その他	659	15.9	41.1	19.1	7.0	14.1	2.7	57.1	26.1

(6-1) 埼玉県で魅力を感じるもの

◇「住みやすさ」が65.2%で第1位、次いで「災害の少なさ」が64.0%

(問6で「1. 魅力を感じる」または「2. どちらかといえば魅力を感じる」とお答えの方にお伺いします。)

問6-1 あなたが埼玉県で魅力を感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



埼玉県で魅力を感じるものは、「住みやすさ」(65.2%)が6割台半ばと最も高く、次いで「災害の少なさ」(64.0%)、「道路や交通の便がよい」(56.4%)、「山、川などの自然が豊か」(31.6%)、「地域の人の良さや優しさ」(18.4%)、「魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある」(13.1%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、全体的に減少しており、「山、川などの自然が豊か」(10.7ポイント減)、「住みやすさ」(8.5ポイント減)、「魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある」(5.1ポイント減)が5ポイント以上減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「住みやすさ」は南部地域（70.3%）で7割を超えて最も高く、「道路や交通の便がよい」も南部地域（71.6%）で7割強と最も高くなっている。「災害の少なさ」は県央地域（76.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

※秩父地域（n=19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「災害の少なさ」は女性（66.5%）の方が男性（61.5%）よりも5.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「住みやすさ」は30歳代（71.3%）が7割強と最も高く、「災害の少なさ」は70歳以上（77.5%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「住みやすさ」は男性30歳代（75.9%）が7割台半ばと最も高く、「災害の少なさ」は女性70歳以上（81.6%）が8割強と最も高くなっている。「道路や交通の便がよい」は男性40歳代（62.7%）が6割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「住みやすさ」は雇用者（計）（68.0%）が7割弱と最も高く、「災害の少なさ」は無職（計）（70.8%）が7割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「住みやすさ」は独身期（72.6%）が7割強と最も高く、「災害の少なさ」は高齢期（76.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「道路や交通の便がよい」は家族成長後期（62.5%）が6割強と最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるもの・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	住みややすさ	災害の少なさ	道路や交通の便がよい	山、川などの自然が豊か	地域の人の良さや優しさ	公園、温泉がある	魅力的なレジャー施設、能、イベントがある	魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある	埼玉県の食材や特産品	埼玉県のスポーツチーム	建造物がある	魅力的な街並み、歴史的建造物がある	埼玉県出身の歴史上の人物、著名人	埼玉県のご当地キャラクター	埼玉県の郷土料理やご当地グルメ	その他	無回答
全体	1,525	65.2	64.0	56.4	31.6	18.4	13.1	10.0	6.8	5.8	5.4	3.9	3.7	3.6	2.9	-		
地域別																		
南部地域	155	70.3	54.2	71.6	15.5	18.1	9.0	8.4	5.8	5.2	3.2	5.8	1.9	3.9	3.9	3.9	-	
南西部地域	130	65.4	60.0	55.4	34.6	15.4	11.5	15.4	10.8	2.3	6.2	1.5	3.1	6.2	3.1	-		
東部地域	191	68.6	47.6	59.7	21.5	16.8	12.6	3.1	4.2	5.8	2.6	2.1	4.2	3.7	3.1	-		
さいたま地域	313	69.3	67.4	68.1	18.5	14.1	11.8	6.7	4.8	6.7	4.2	4.5	3.5	3.8	3.2	-		
県央地域	134	64.2	76.1	57.5	26.1	17.2	11.9	6.7	4.5	5.2	3.7	3.0	3.7	2.2	-	-		
川越比企地域	164	66.5	67.1	49.4	47.6	22.6	13.4	14.6	9.8	4.9	14.6	3.7	2.4	3.7	2.4	-		
西部地域	170	57.6	67.1	44.1	51.8	14.7	21.2	12.4	7.1	9.4	4.7	4.1	5.3	3.5	3.5	-		
利根地域	131	61.1	69.5	48.1	33.6	24.4	9.9	5.3	3.1	2.3	3.8	1.5	3.1	0.8	4.6	-		
北部地域	92	58.7	71.7	40.2	47.8	25.0	17.4	19.6	14.1	9.8	4.3	8.7	7.6	1.1	1.1	-		
秩父地域	19	42.1	73.7	15.8	78.9	42.1	21.1	52.6	15.8	-	21.1	5.3	-	21.1	-	-		
性別																		
男性	646	65.3	61.5	57.7	35.3	18.3	14.7	8.2	6.7	8.2	6.0	4.5	2.6	4.0	2.9	-		
女性	840	65.4	66.5	56.0	28.1	18.6	11.9	11.2	6.7	3.9	4.9	3.3	4.4	3.3	2.9	-		
年代別																		
18・19歳	15	60.0	26.7	66.7	33.3	13.3	26.7	20.0	-	6.7	-	6.7	-	13.3	6.7	-		
20歳代	106	71.7	42.5	57.5	26.4	7.5	19.8	11.3	3.8	6.6	2.8	3.8	5.7	6.6	2.8	-		
【再掲】10歳代・20歳代	121	70.2	40.5	58.7	27.3	8.3	20.7	12.4	3.3	6.6	2.5	4.1	5.0	7.4	3.3	-		
30歳代	174	71.3	52.9	55.2	30.5	13.8	19.0	12.6	5.7	6.9	5.2	4.0	6.9	4.0	4.0	-		
40歳代	232	67.7	58.2	58.6	30.6	14.2	14.7	11.6	3.4	7.8	5.2	0.9	3.9	3.4	3.4	-		
50歳代	324	67.3	61.7	58.0	27.5	17.9	12.7	8.0	6.8	6.8	4.6	2.5	3.7	5.2	3.1	-		
60歳代	260	63.1	71.2	57.3	34.6	15.8	13.8	10.4	10.0	5.8	6.5	5.4	3.8	1.9	2.3	-		
70歳以上	391	59.1	77.5	52.9	34.5	28.1	6.9	8.2	7.7	2.8	6.1	5.6	1.5	2.0	2.0	-		
性・年代別																		
男性／18・19歳	2	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20歳代	35	74.3	51.4	60.0	37.1	5.7	28.6	11.4	5.7	11.4	2.9	8.6	2.9	5.7	5.7	-		
【再掲】10歳代・20歳代	37	75.7	51.4	62.2	37.8	8.1	29.7	10.8	5.4	10.8	2.7	8.1	2.7	5.4	5.4	-		
30歳代	58	75.9	43.1	53.4	29.3	10.3	17.2	8.6	1.7	10.3	3.4	5.2	1.7	1.7	3.4	-		
40歳代	102	72.5	53.9	62.7	32.4	15.7	16.7	10.8	4.9	12.7	7.8	2.0	2.9	4.9	2.9	-		
50歳代	143	67.8	58.7	55.9	32.2	21.0	14.7	6.3	7.7	11.2	4.2	3.5	4.9	5.6	2.1	-		
60歳代	126	64.3	66.7	60.3	40.5	16.7	15.9	7.9	12.7	7.1	6.3	5.6	2.4	3.2	4.0	-		
70歳以上	178	53.9	72.5	55.6	37.1	23.6	8.4	7.9	4.5	2.8	7.3	5.1	1.1	3.4	2.2	-		
女性／18・19歳	12	50.0	25.0	58.3	25.0	8.3	25.0	25.0	-	8.3	-	8.3	-	16.7	8.3	-		
20歳代	67	70.1	40.3	58.2	17.9	9.0	14.9	10.4	3.0	4.5	3.0	1.5	7.5	7.5	1.5	-		
【再掲】10歳代・20歳代	79	67.1	38.0	58.2	19.0	8.9	16.5	12.7	2.5	5.1	2.5	2.5	6.3	8.9	2.5	-		
30歳代	114	69.3	57.0	57.0	30.7	15.8	20.2	14.9	7.9	5.3	6.1	3.5	9.6	5.3	4.4	-		
40歳代	128	64.8	62.5	54.7	29.7	13.3	12.5	12.5	2.3	3.9	3.1	-	4.7	2.3	3.9	-		
50歳代	177	66.7	64.4	60.5	23.7	15.3	11.3	9.6	5.6	3.4	5.1	1.7	2.8	5.1	4.0	-		
60歳代	134	61.9	75.4	54.5	29.1	14.9	11.9	12.7	7.5	4.5	6.7	5.2	5.2	0.7	0.7	-		
70歳以上	207	63.8	81.6	52.2	32.4	32.4	5.8	8.2	10.6	2.9	4.8	5.8	1.4	1.0	1.9	-		
職業別																		
自営業・家族従業（計）	123	61.8	68.3	49.6	31.7	24.4	12.2	9.8	8.9	3.3	4.1	3.3	2.4	2.4	1.6	-		
雇用者（計）	815	68.0	59.0	57.4	30.1	13.9	16.1	10.2	5.3	7.4	5.4	2.3	4.4	4.2	3.1	-		
無職（計）	559	62.1	70.8	56.5	32.9	23.6	9.1	9.7	8.2	3.9	5.5	6.3	2.9	3.0	2.9	-		
ライフステージ別																		
独身期	164	72.6	43.3	59.1	29.3	13.4	19.5	12.2	4.9	7.9	3.0	5.5	5.5	7.3	3.7	-		
家族形成期	92	71.7	47.8	56.5	29.3	10.9	21.7	9.8	4.3	3.3	4.3	2.2	6.5	2.2	3.3	-		
家族成長前期	153	69.3	58.2	60.1	28.1	12.4	15.7	13.7	4.6	8.5	3.9	1.3	3.9	2.6	2.6	-		
家族成長後期	104	68.3	56.7	62.5	21.2	16.3	13.5	8.7	6.7	3.8	4.8	1.0	1.9	4.8	1.9	-		
家族成熟期	259	61.0	69.5	56.0	30.5	18.5	11.6	7.7	6.2	5.8	4.6	2.7	3.9	3.1	2.7	-		
高齢期	377	60.7	76.1	53.6	34.2	24.4	8.8	10.1	8.8	3.2	5.6	5.3	1.9	1.6	1.6	-		
その他	376	65.4	65.4	55.1	35.6	19.4	12.5	9.3	7.4	7.4	8.0	5.1	4.3	4.8	4.3	-		